

数 量 計 算 書

数 量 総 括 表								
工 事 名		一ツ屋橋橋梁修繕工事				事業区分	工事区分	
レベル1 工事区分	レベル2 工種	レベル3 種別	レベル4 細別	レベル5 規格等	単位	数量	設計 数量	摘要
橋梁保全 工事	橋梁補修工							
		断面修復工	断面修復工	防錆あり ポリマーセメントモルタル	m3	0.08	0.08	
			ガラ運搬	コンクリート塊	m3	0.08	0.08	
			ガラ処分	無筋コンクリート	t	0.2	0.2	
		含浸材塗布工	含浸材塗布	シラン系含浸材 上向き施工	m2	78	(78)	ΣA=101m2
				シラン系含浸材 下向き施工	m2	7	(7)	
				シラン系含浸材 横向き施工	m2	16	(16)	
			シラン系含浸材		kg	22.2	22.2	
		塗替塗装工	Rc-Ⅲ塗装系	赤系、3種ケレンA	m2	133	133	131.8+1.6 桁+支承
				淡彩系、3種ケレンA	m2	36	36	高欄
		塗膜剥離工	塗膜除去工	飯桁構造+支承 廃材回収積込含む	m2	133	(133)	ΣA=169m2
				高欄 廃材回収積込含む	m2	36	(36)	
			塗膜剥離剤	水性塗膜剥離剤 2回塗り アクアインプラス202相当品	kg	181	(181)	施工単価内計上
			塗膜運搬	鉛含有廃棄物 廃プラスチック類	車	1	1	
			廃材容器代	20Lペール缶	缶	13	13	
			塗膜処分	鉛含有廃棄物 廃プラスチック類	kg	223	223	
		安全衛生保護具	電動ファン付 呼吸用保護具	Sy11V3相当品	セット	3	3	
			フィルタ	呼吸用保護具 交換品	個	78	78	
			化学防護服	JIS T 8155-1998適合品	着	78	78	安全費にて計上
			化学防護手袋	JIS T 8116適合品	組	78	78	
			化学防護長靴	JIS T 8117適合品	足	3	3	
			防護メガネ	M10C-H/VF相当品	個	3	3	
		部分補修工	紫外線硬化型FRPシート	A区分 (0.01m2以上0.07m2未満/枚)	m2	0.2	(0.2)	1橋当たり ΣA=0.25m2で計上
				B区分 (0.07m2以上0.15m2未満/枚)	m2	0.1	(0.1)	
		排水管取替工	塩ビ製直管VP100		箇所	4	4	
		地覆端止水工	地覆端止水工	弾性シール材充填	箇所	1	-	伸縮装置工に含む
		地覆止水工	1号地覆止水工		箇所	1	1	
			2号地覆止水工		箇所	1	1	
		伸縮装置工	埋設型伸縮装置設置工	舗装厚内型	m	13	13	
			特殊弾性合材	舗装厚内型	m3	0.2	-	断面積:0.018m2 パッケージ内に計上
			シール材	シリコン系シール材	L	0.7	0.7	地覆端止水工
			バックアップ材	ウレタンフォーム	L	1.5	1.5	地覆端止水工
			ガラ運搬	アスファルト塊	m3	0.2	0.2	

工 事 名		一ツ屋橋橋梁修繕工事				事業区分		
レベル1 工事区分	レベル2 工種	レベル3 種別	レベル4 細別	レベル5 規格等	単位	数量	設計 数量	摘要
			ガラ処分	アスファルト塊	t	0.6	0.6	
		コンクリート壁工	均しコンクリート工		箇所	1	1	V=0.27m3
			端止コンクリート工		箇所	1	1	V=0.47m3
			重力式擁壁工		箇所	1	1	V=1.74m3
		転落防止柵撤去・ 復旧工	転落防止柵撤去工	コンクリート建込 ビーム式	m	3.0	3	仮撤去(再利用)
			転落防止柵復旧工	センタービーム H=1.1m	m	4.0	4	
				新設部材 ビームパイプ	本	4	4	新設部材費で計上
				新設部材 中間自在金具	組	4	4	
				新設部材 中間支柱	本	1	1	
		ブロック積復旧工	ブロック積復旧工	控え35cm	箇所	1	1	
			天端コンクリート		箇所	1	(1)	ブロック積復旧工に含む
		構造物取壊し工	舗装版切断		m	28	28	
			コンクリート切断工		m	0.6	-	人力取壊しに含む
			はつり工	3cmを超え6cm以下	m2	4	4	Co殻積込:0.2m3
			コンクリート取壊し	人力施工	m3	1.1	1	
				人力施工	m3	0.02	0.02	
			舗装版破碎	アスファルト舗装版 t=4cm	m2	6	6	
				アスファルト舗装版 t=5cm	m2	11	11	
			路盤すき取り	t=1cm	m2	6	-	舗装厚で調整する
			ガラ運搬	アスファルト塊	m3	0.8	0.8	
				コンクリート殻	m3	1.4	1	
			ガラ処分	アスファルト塊	t	0.8	0.8	
				無筋コンクリート	t	4	4	
		舗装復旧工	表層	再生密粒度アスコン(20) t=5cm	m2	21	21	
			路盤	再生クラッシャーラン(RC-40) t=15cm	m2	7	7	
			上層路盤	粒度調整砕石(M-30) t=9cm	m2	2	2	
			下層路盤	再生クラッシャーラン(RC-40) t=15cm	m2	2	2	
		作業土工	床掘		m3	9	9	
			埋戻	流用土	m3	5	5	
			残土処分		m3	3	3	
		支承取替工	鋼材重量		式	1	0	本工事対象外
			ボルト本数		式	1	0	本工事対象外
			塗装面積		式	1	0	本工事対象外
			撤去鋼材重量		式	1	0	本工事対象外

工 事 名		一ツ屋橋橋梁修繕工事				事業区分		
レベル1 工事区分	レベル2 工種	レベル3 種別	レベル4 細別	レベル5 規格等	単位	数量	設計 数量	摘要
			鋼材外		式	1	0	本工事対象外
		支承撤去工			式	1	0	本工事対象外
		縁端拡幅工			式	1	0	本工事対象外
		足場工	吊足場	h<1.5m ネット+シート	m2	75	75	
			地覆補修足場	ネット+シート	m2	50	50	
			剥離剤用養生設備工		m2	75	75	
			足場盛り替え工		m2	75	75	

断面修復工 数量集計表

[illegible]

断面修復工(床版下面 防錆あり) 数量計算書

倉坂川

※はつり深さは、平均2cm程度と想定する。

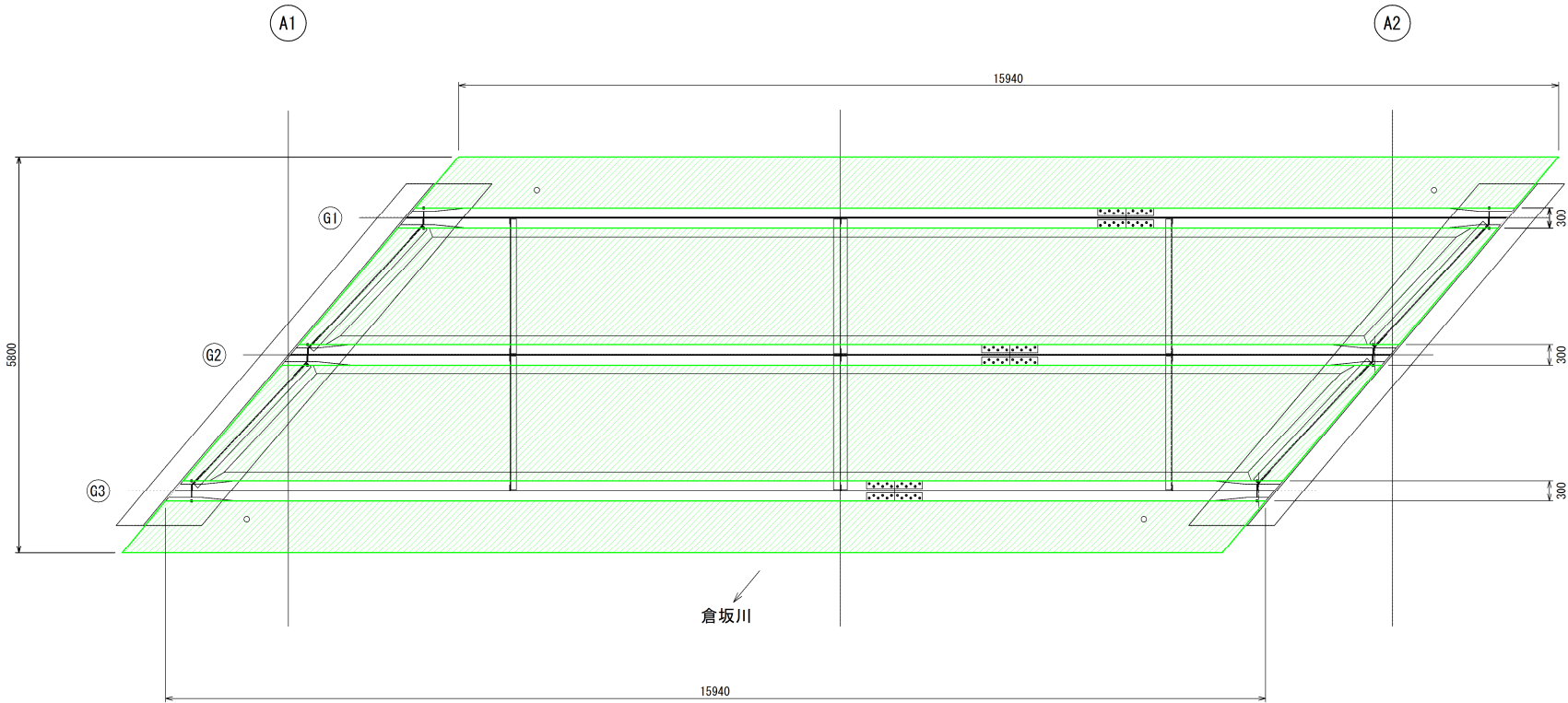
補修箇所	縦 (m)	×	横 (m)	×	箇所	=	面積 (m ²)	×	深さ (m)	=	体積 (m ³)	補修箇所	縦 (m)	×	横 (m)	×	箇所	=	面積 (m ²)	×	深さ (m)	=	体積 (m ³)
床版下面	0.25	×	0.25	×	1	=	0.063	×	0.02	=	0.0013	床版下面	0.70	×	0.20	×	1	=	0.140	×	0.02	=	0.0028
	0.30	×	0.25	×	1	=	0.075	×	0.02	=	0.0015		0.35	×	0.20	×	1	=	0.070	×	0.02	=	0.0014
	0.15	×	0.25	×	1	=	0.038	×	0.02	=	0.0008		0.10	×	0.10	×	1	=	0.010	×	0.02	=	0.0002
	0.20	×	1.05	×	1	=	0.210	×	0.02	=	0.0042		0.25	×	0.05	×	1	=	0.013	×	0.02	=	0.0003
	0.35	×	0.20	×	1	=	0.070	×	0.02	=	0.0014		0.10	×	0.05	×	1	=	0.005	×	0.02	=	0.0001
	0.05	×	0.65	×	1	=	0.033	×	0.02	=	0.0007		0.20	×	0.35	×	1	=	0.070	×	0.02	=	0.0014
	0.25	×	0.15	×	1	=	0.038	×	0.02	=	0.0008		0.15	×	0.10	×	1	=	0.015	×	0.02	=	0.0003
	0.35	×	0.50	×	1	=	0.175	×	0.02	=	0.0035		0.15	×	0.10	×	1	=	0.015	×	0.02	=	0.0003
	0.20	×	0.45	×	1	=	0.090	×	0.02	=	0.0018		0.35	×	0.15	×	1	=	0.053	×	0.02	=	0.0011
	0.30	×	0.50	×	1	=	0.150	×	0.02	=	0.0030		0.55	×	0.25	×	1	=	0.138	×	0.02	=	0.0028
	0.10	×	0.10	×	1	=	0.010	×	0.02	=	0.0002		0.35	×	0.30	×	1	=	0.105	×	0.02	=	0.0021
	0.10	×	0.15	×	1	=	0.015	×	0.02	=	0.0003		0.50	×	0.15	×	1	=	0.075	×	0.02	=	0.0015
	0.10	×	1.10	×	1	=	0.110	×	0.02	=	0.0022		0.45	×	0.15	×	1	=	0.068	×	0.02	=	0.0014
	0.10	×	0.15	×	1	=	0.015	×	0.02	=	0.0003		0.85	×	0.15	×	1	=	0.128	×	0.02	=	0.0026
	0.30	×	0.35	×	1	=	0.105	×	0.02	=	0.0021		0.10	×	0.10	×	1	=	0.010	×	0.02	=	0.0002
	0.85	×	0.10	×	1	=	0.085	×	0.02	=	0.0017		0.10	×	0.05	×	1	=	0.005	×	0.02	=	0.0001
	0.15	×	0.10	×	1	=	0.015	×	0.02	=	0.0003		0.05	×	0.10	×	1	=	0.005	×	0.02	=	0.0001
	0.15	×	0.25	×	1	=	0.038	×	0.02	=	0.0008		0.05	×	0.05	×	1	=	0.003	×	0.02	=	0.0001
	1.30	×	0.10	×	1	=	0.130	×	0.02	=	0.0026		0.15	×	0.15	×	1	=	0.023	×	0.02	=	0.0005
	0.15	×	0.10	×	1	=	0.015	×	0.02	=	0.0003		0.30	×	0.15	×	1	=	0.045	×	0.02	=	

補修箇所	縦 (m)	×	横 (m)	×	箇所	=	面積 (m ²)	×	深さ (m)	=	体積 (m ³)	補修箇所	縦 (m)	×	横 (m)	×	箇所	=	面積 (m ²)	×	深さ (m)	=	体積 (m ³)		
A2橋台	0.20	×	0.20	×	1	=	0.040	×	0.05	=	0.0020														
	0.10	×	0.05	×	1	=	0.005	×	0.05	=	0.0003														
	0.10	×	0.15	×	1	=	0.015	×	0.05	=	0.0008														
	0.15	×	0.15	×	1	=	0.023	×	0.05	=	0.0012														
合計												0.083												0.0043	
※いずれも鉄筋ケレン、防錆処理含む												■ 断面修復 = 0.004 m3													
												■ ガラ運搬 = 0.004 m3													
												■ ガラ処分 = 0.004 × 2.35 = 0.009 t													

含浸劑塗布工 数量集計表

[illegible]

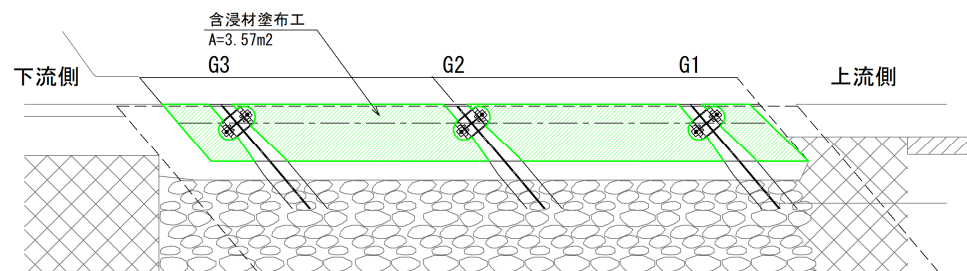
含浸材塗布工 数量計算書（床版下面）



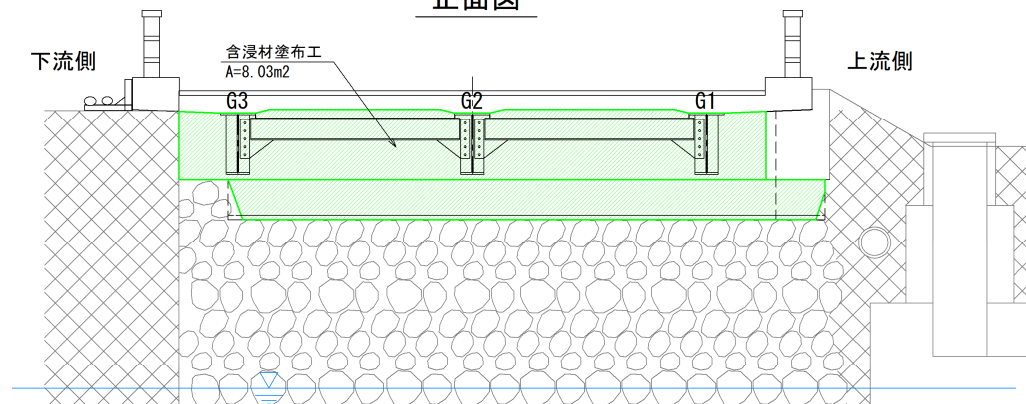
名 称	規 格	算 式	単 位	数 量
含浸材塗布	シラン系含浸材 上向き施工	※塗布方向：上向き $15.94 \times 5.80 - 15.94 \times 0.30 \times 3$	m2	78.11

含浸材塗布工 数量計算書 (A1橋台)

平面図
橋座上上面



正面図

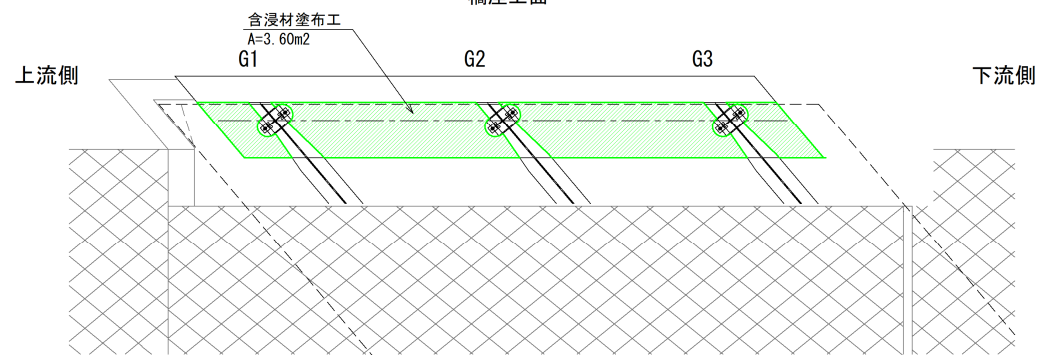


名 称	規 格	算 式	単 位	数 量
含浸材塗布	シラン系含浸材 下向き施工	※塗布方向：下向き 3.57m2 (CAD計測による)	m2	3.57
	シラン系含浸材 横向き施工	※塗布方向：横向き 8.03m2 (CAD計測による)	m2	8.03

含浸材塗布工 数量計算書 (A2橋台)

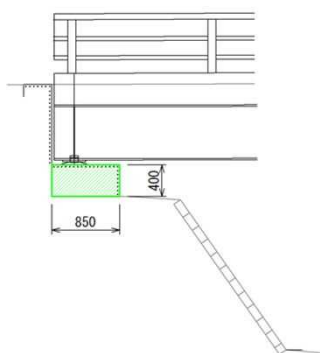
平面図

橋座上面

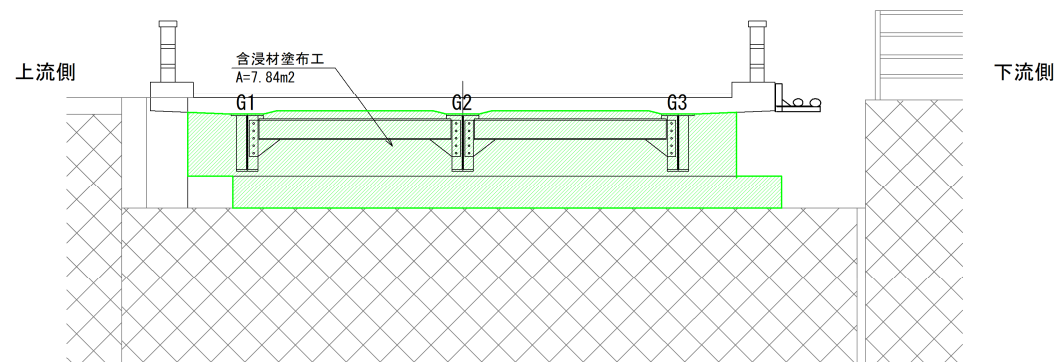


側面図

下流側

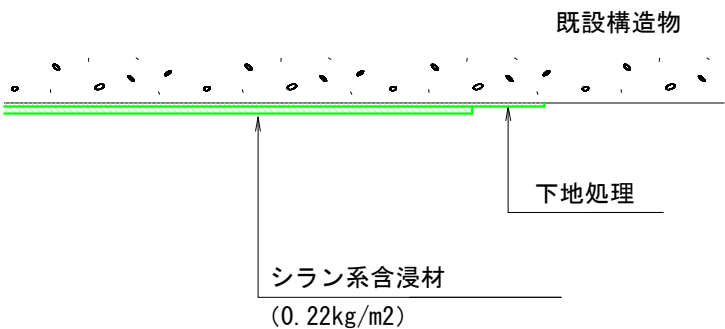


正面図



名 称	規 格	算 式	単 位	数 量
含浸材塗布	シラン系含浸材 下向き施工	※塗布方向：下向き 3.06m2 (CAD計測による)	m2	3.06
	シラン系含浸材 横向き施工	※塗布方向：横向き 7.84m2 (CAD計測による) $+0.40 \times 0.85$	m2	8.18

シラン系含浸材



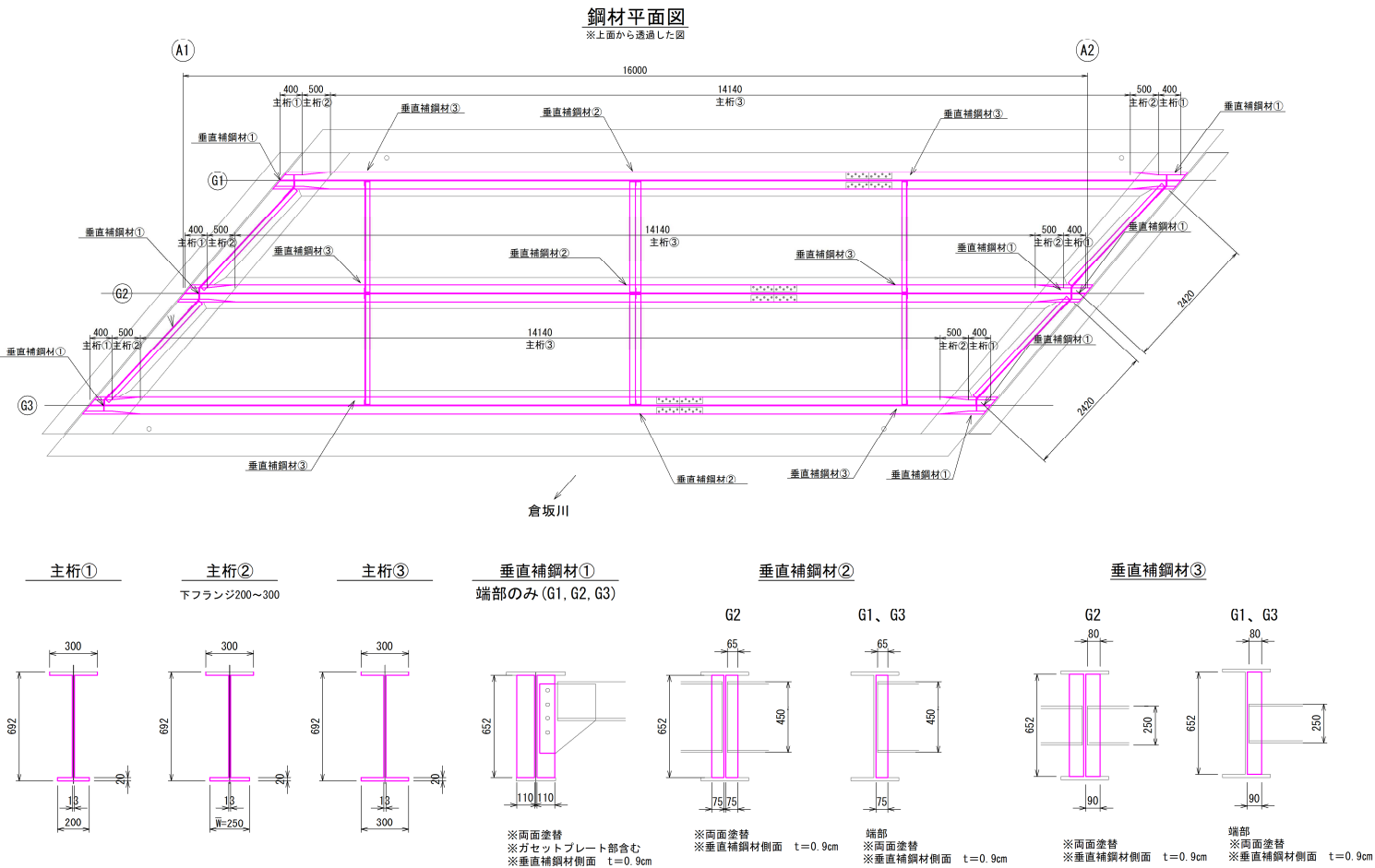
※施工中は、ホコリの付着による施工不良を懸念し、養生を行うこと。
 ※ホコリが出る工種を並行して行わないこと。
 ※表面が濡れている場合はヒーター、送風機等で乾燥させること。
 ※使用材料の施工仕様(天候、気温、湿度等)に従って施工すること。

名 称	規 格	算 式	単位	数 量
下地処理			m2	1.000
含浸材塗布			m2	1.000
シラン系含浸材		使用量 : 0.20kg/m2 ロス率 : 10%	kg	0.220

塗替塗装工 数量集計表

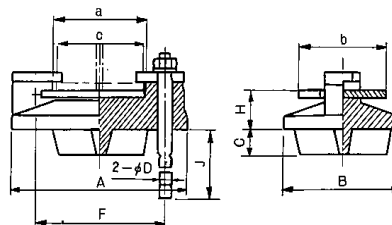
[illegible]

塗替塗装工 数量計算書（主桁、垂直補鋼材）



名 称	規 格	算 式	単 位	数 量
Rc-Ⅲ塗装系	3種ケレンA 赤系	主桁① $\{0.20 + (0.20 - 0.013) + 0.692 \times 2 + (0.30 - 0.013)\} \times 0.40 \times 6$	m2	4.939
		主桁② $\{0.25 + (0.25 - 0.013) + 0.692 \times 2 + (0.30 - 0.013)\} \times 0.50 \times 6$	m2	6.474
		主桁③ $\{0.30 + (0.30 - 0.013) \times 2 + 0.692 \times 2\} \times 14.14 \times 3$	m2	95.784
		垂直補鋼材① $(0.652 \times 0.11 \times 4 + 0.652 \times 0.009 \times 2) \times 6$	m2	1.792
		垂直補鋼材② $\{(0.652 \times 0.075 - 0.45 \times 0.065) + (0.652 \times 0.075) + (0.652 \times 0.009)\} \times 4$	m2	0.298
		垂直補鋼材③ $\{(0.652 \times 0.09 - 0.25 \times 0.08) + (0.652 \times 0.09) + (0.652 \times 0.009)\} \times 4 \times 2$	m2	0.826
		合計	m2	110.113

塗替塗装工 数量計算書 (支承)

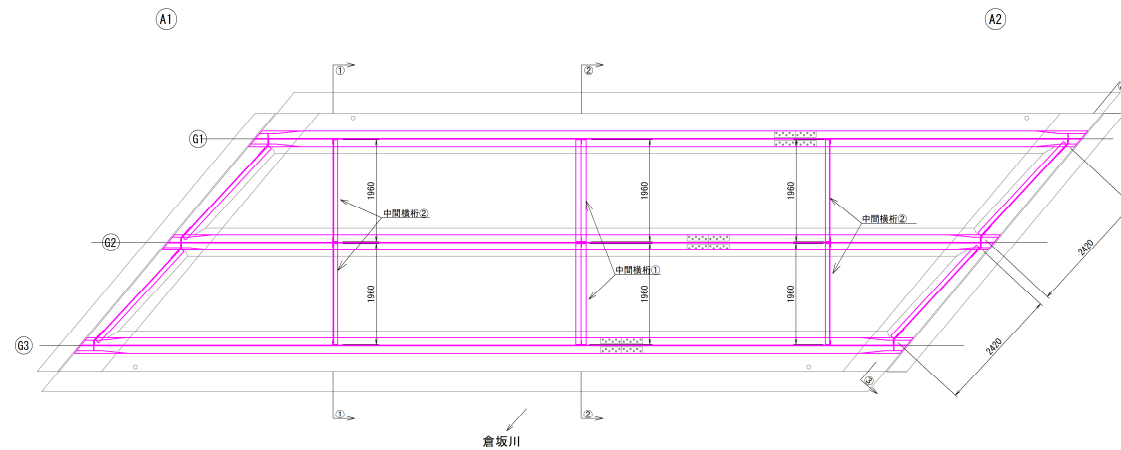


1) 線支承(LB)

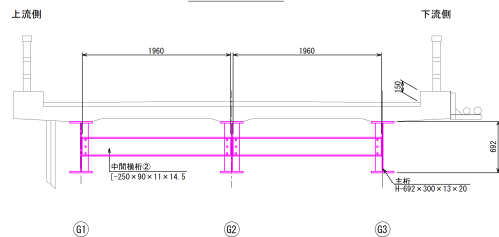
設 計 条 件						固 定 可動の 区 別	上部工との取合 寸法 mm			下部工との取合 寸法 mm						支 承 高 さ H mm	支 承 重 量 kgf	支 承 塗 装 面 積 m ²
全反力 tf	橋軸方向水平力		橋軸直角 方向地震 時水平力 tf	上揚力 計 算 tf 移動量 地震時 mm			a	b	c	A	B	C	D	F	J			
	移動時	地震時		移動時	地震時													
30	6	10.8	5.4	2.25		固定	216	170	200	420	240	50	28	300	440	77	52.4	0.28
30	6	5.4	5.4	2.25	20	可動	216	190	200	420	240	50	28	300	440	77	52.9	0.24
40	8	14.4	7.2	3.0		固定	216	180	200	420	260	60	32	300	480	82	61.5	0.30
40	8	7.2	7.2	3.0	20	可動	216	200	200	420	260	60	32	300	480	82	62.1	0.26
50	10	18.0	9.0	3.75		固定	216	190	200	420	280	75	36	300	560	87	71.9	0.31
50	10	9.0	9.0	3.75	20	可動	216	210	200	420	280	75	36	300	565	87	72.5	0.27
75	15	27.0	13.5	5.63		固定	266	240	250	510	340	80	46	370	730	100	127.5	0.46
75	15	13.5	13.5	5.63	20	可動	266	250	250	510	340	80	42	370	640	100	121.5	0.38
100	20	36.0	18.0	7.5		固定	316	290	300	610	400	80	55	440	840	115	202.1	0.63
100	20	18.0	18.0	7.5	20	可動	316	300	300	610	400	80	50	440	760	115	191.1	0.52

名 称	規 格	算 式	単 位	数 量
Rc-Ⅲ塗装系	3種ケレンA 赤系	固定 3基 0.28×3	m2	0.840
		可動 3基 0.24×3	m2	0.720
		合計	m2	1.560

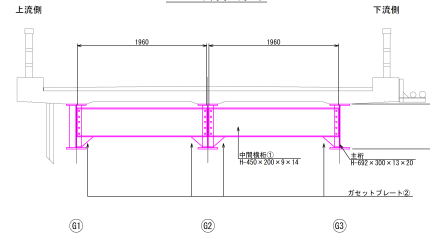
塗替塗装工 数量計算書 (横桁)



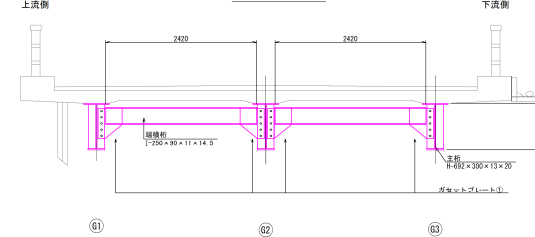
1-1断面図



2-2断面図

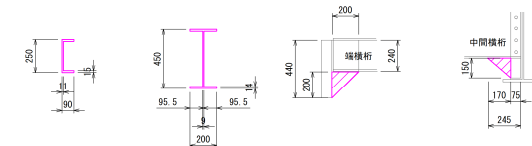


3-3断面図



鋼材寸法図

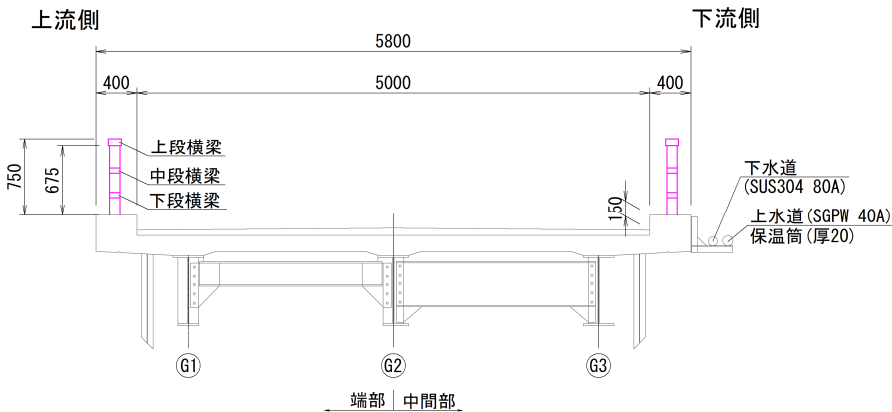
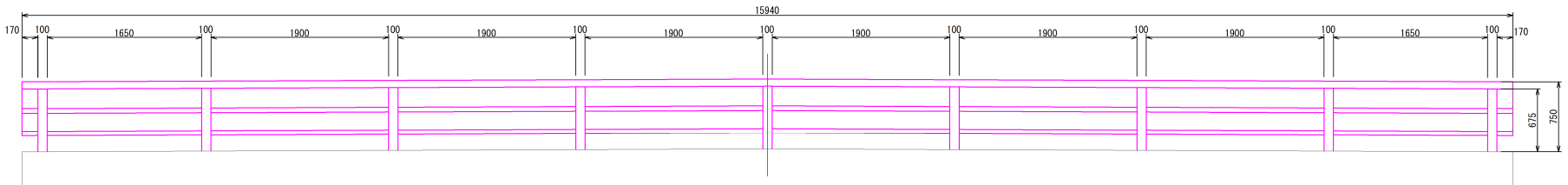
端横桁、中間横桁② 中間横桁① ガセットプレート① ガセットプレート②



名 称	規 格	算 式	単 位	数 量
Rc-Ⅲ塗装系	3種ケレンA 赤系	端横桁 $\{0.25 \times 2 + 0.09 \times 2 + (0.09 - 0.011) \times 2\} \times 2.42 \times 4$	m2	8.112
		中間横桁① $(0.20 \times 2 + 0.096 \times 4 + 0.45 \times 2) \times 1.96 \times 2$	m2	6.601
		中間横桁② $\{0.25 \times 2 + 0.09 \times 2 + (0.009 - 0.011) \times 2\} \times 1.96 \times 4$	m2	6.570
		ガセットプレート① $0.20 \times 0.20 \times 1/2 \times 2 \times 4 \times 2$	m2	0.320
		ガセットプレート② $0.17 \times 0.15 \times 1/2 \times 2 \times 4$	m2	0.102
			合計	21.705

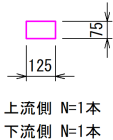
塗替塗装工 数量計算書 (防護柵)

防護柵

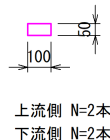


鋼材寸法図

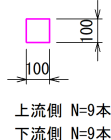
上段横梁



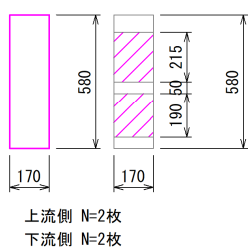
中段、下段横梁



防護柵支柱

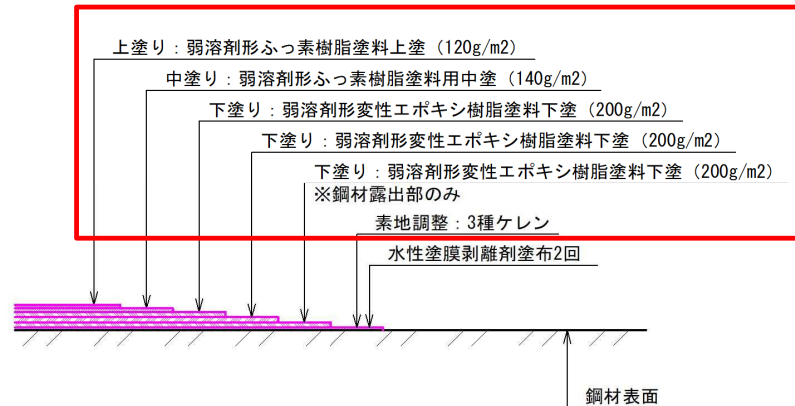


防護柵端部鋼鈑



名称	規格	算式	単位	数量
Rc-III塗装系	3種ケレンA 淡彩	上段横梁 N=2本 $\{(0.075 \times 2 + 0.125 \times 2) \times 15.94 - 0.10 \times 0.10 \times 9\} \times 2$	m2	12.572
		中段横梁、下段横梁 N=4本 $\{(0.05 \times 2 + 0.10 \times 2) \times (15.94 - 0.10 \times 9)\} \times 4$	m2	18.048
		防護柵支柱 N=9本 (片側) $(0.10 \times 4 \times 0.675 - 0.05 \times 0.10 \times 4) \times 9 \times 2$	m2	4.500
		防護柵端部鋼鈑 N=4枚 $\{0.58 \times 0.17 + (0.17 \times 0.19 + 0.17 \times 0.215)\} \times 4$	m2	0.670
		合計	m2	35.790

塗装塗替工
(Rc-Ⅲ塗装系)



※塗膜試験において、PCBと鉛が含有を確認しているため、塗膜くずの処分に
ついては、監督員と協議を行い、適切に処分すること。
※素地調整は湿式工法(塗膜剥離剤塗布)とし、剥離剤で除去できない錆箇所は、
吸塵式ディスクサンダー等の電動工具と手工具を併用し、粉じん対策を考慮
しながら行う。(3種ケレン相当)
※施工中は、ホコリの付着による施工不良を懸念し、養生を行うこと。
※ホコリが出る工種を並行して行わないこと。
※施工に際しては、温・湿度管理に準拠すること。
※使用前の材料はよく攪拌すること。
※現況塗装に適した塗膜剥離剤を選定するため、施工前には塗膜剥離剤選定
試験を行うこと。

名 称	規 格	算 式	単 位	数 量
素地調整		3種ケレン	m2	1.000
下塗り ※鋼材露出部のみ		弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗 使用量：200g/m2	kg	0.200
下塗り		弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗 使用量：200g/m2	kg	0.200
下塗り		弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗 使用量：200g/m2	kg	0.200
中塗り		弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用中塗 使用量：140g/m2	kg	0.140
上塗り		弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗 使用量：120g/m2	kg	0.120

塗膜剥離工 数量集計表

[illegible]

1m2当たり

[illegible]

安全衛生保護具 数量集計表

種 別	細 別	規 格	単位	数量			合計	摘 要
安全衛生保護具	電動ファン付 呼吸用保護具	Sy11V3相当品	セット	3			3	編成人員×1 現場
	フィルタ	呼吸用保護具 交換品	個	78			78	編成人員×作業日数×2個
	化学防護服	JIS T 8155-1998適合品	着	78			78	編成人員×作業日数×2着
	化学防護手袋	JIS T 8116適合品	組	78			78	編成人員×作業日数×2組
	化学防護長靴	JIS T 8117適合品	足	3			3	編成人員×1 現場
	防護メガネ	M10C-H/VF相当品	個	3			3	編成人員×1 現場
	作業日数	作業面積：167.6m2(2回塗り) 剥離剤塗布塗膜除去作業量： 50m2/日						169.2/50×2≒6.8日(2回塗り) 169.2/50≒3.4日 169.2/83≒2.0日
		廃材の回収・積込作業量： 50m2/日 3種ケレンA作業量：83m2/日	日	13				6.8+3.4+2.0≒13
	編成人員	橋梁塗装工：2人/日 普通作業員：1人/日	人/現場	3				橋梁架設工事の積算 湿式塗膜剥離剤工を準用

保護具別途計上根拠

塗膜除去工（塗膜剥離剤）／507	
◆よくあるお問い合わせ	
◎塗膜除去工（塗膜剥離剤）	
Q：以下の場合は標準単価を適用できますか？	
Q 1. コンクリート橋・コンクリートシェッドの場合	A 1. 適用できません。
Q 2. 水門、鉄塔、タンク等の場合	A 2. 適用できません。
Q 3. 高所作業車での塗布・除去作業の場合	A 3. 適用できません。
Q：以下の費用は標準単価に含まれますか？	
Q 1. 塗膜剥離剤の材料費	A 1. 含まれません。材料費については、『建設物価』『Web 建設物価』を参照してください。
Q 2. 塗膜除去工での防護工、安全対策に要する費用	A 2. 塗膜除去工での防護工（養生設備・シート（板張り防護やシート張り防護等））、 <u>安全対策に要する費用（保護衣、作業服等）は含まれません。</u> 特別管理が必要な場合の設備に要する費用（クリーンルーム等）も別途計上してください。
Q 3. 塗膜除去工で発生した廃材の運搬費、処分費	A 3. 含まれません。廃材の種類に応じた、適切な処分方法を選定してください。
Q 4. 密閉部における有機溶剤除去時の安全対策に要する費用	A 4. 有機溶剤除去時の安全対策に要する費用（送風機、防毒マスク等）は含まれません。

出典：土木コスト情報／2019.7月

4. 21. 3 適用にあたっての留意点
(1) 積算上の留意点
1. 塗膜剥離剤による塗膜除去後の残存する錆、塗膜片の仕上げ素地調整は別途計上とする。
2. 事前にサンプリング採取による有害物質含有量調査を行なう場合は別途計上とする。
3. 有機溶剤系剥離剤を使用する場合は、労働安全衛生法の有機溶剤中毒予防規則に準じた対策及び火災防止対策（防爆型照明設備等）にかかる費用は別途計上とする。
<u>4. 有害物質含有塗膜除去の場合、環境対策設備および安全衛生保護具にかかる費用は別途計上とする。</u>
5. 有害物質含有塗膜除去の場合、現場から指定保管場所までの運搬にかかる費用は別途計上とする。
6. 有害物質含有塗膜除去の場合、発生材処分は設計図書および関係法令によるものとする。

出典：橋梁架設工事の積算／令和元年度版_P4-153

作業日数、編成人員根拠

表 4－21－2 剥離剤及び塗膜かす回収・積込工			
日当り施工量 (㎡/日)	編成人員 (人)		諸雑費率 (%)
50	橋りょう塗装工	2	20
	普通作業員	1	

注) 1. 諸雑費は運搬・搬出の機械器具及び消耗材料、回収用の缶・袋等の費用であり、労務費に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。

2. 搬出のクレーンが必要な場合は別途計上する。

3. 日当り施工量は塗膜除去面積を示す。

出典：橋梁架設工事の積算／令和元年度版_P4-157 湿式塗膜剥離剤工を準用

保護具数量根拠

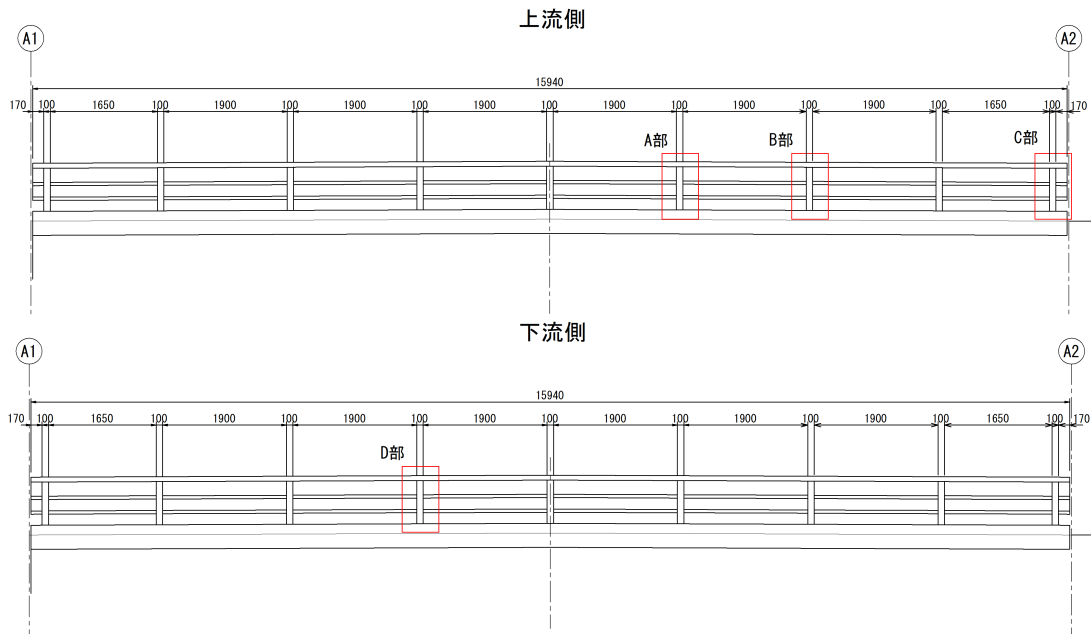
有害物含有塗膜除去時に使用する安全衛生保護具費用の一例					供用期間：4ヶ月の場合
名 称	単位	数量	単 価	金 額	備 考
電動ファン付呼吸用保護具	個	6	92,400	554,400	6人分
呼吸用保護具用フィルター	個	1056	2,270	2,397,120	1日2個使用／人 6人×2個×4ヶ月×22日＝1056個
使い捨て化学防護服	着	1056	1,250	1,320,000	1日2着使用／人 6人×2着×4ヶ月×22日＝1056着
防護手袋	組	1056	540	570,240	1日2組使用／人 6人×2組×4ヶ月×22日＝1056組
化学防護長靴	足	12	15,000	180,000	12人分
			計	5,021,760	

出典：橋梁架設工事の積算／令和元年度版_P4-159

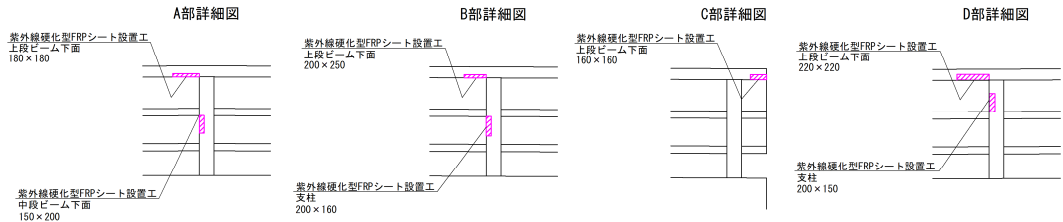
部分補修工 数量集計表

[illegible]

部分補修工 数量計算書（防護柵）



防護柵補修詳細図

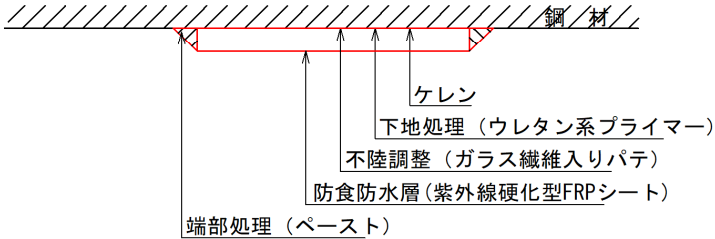


名 称	規 格	算 式	単 位	数 量
部分補修工	区分A (0.01m2以上0.07m2未満/枚)	A部 0.18×0.18+0.15×0.20	m2	0.062
		B部 0.20×0.25+0.20×0.16	m2	0.082
		C部 0.16×0.16	m2	0.026
	区分B (0.07m2以上0.15m2未満/枚)	D部 0.22×0.22+0.20×0.15	m2	0.078

部分補修工

nonScale

紫外線硬化型FRPシート

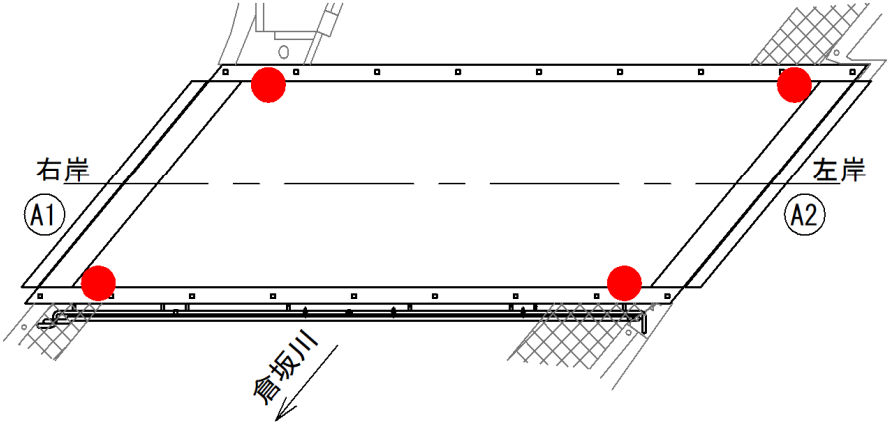


名 称	規 格	算 式	単位	数 量
ケレン			m2	1.000
下地処理		ウレタン系プライマー	m2	1.000
不陸調整		ガラス繊維入りパテ	m2	1.000
防食防水層		紫外線硬化型FRPシート	m2	1.000
端部処理		ペースト	m2	1.000

排水管取替工 数量集計表

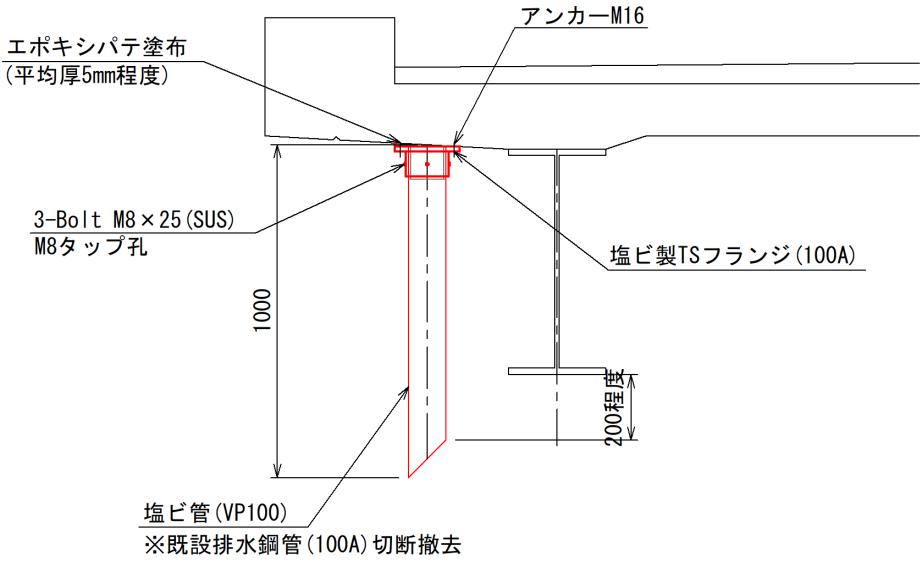
種 別	細 別	規 格	単位	数量						合計	摘 要
排水管取替工	排水管取替	VP φ 100	箇所	4						4	

位置図 ●:排水管取替工



排水管取替工 数量計算書

1箇所当り

略図			
<div></div>			
材料／規格	算 式	単 位	数 量
既設排水管 切断撤去	100A : 外形 $\phi 114.3\text{mm}$ $0.1143 \times \pi$	m	0.36
タッピング加工 M8用	上図より	箇所	3
排水管 塩ビ管 VP $\phi 100$	上図より	m	1
TSフランジ 塩ビ製 100A	上図より	個	1
アンカー M16	上図より	本	4
ボルト M8 \times 25 (SUS)		本	3

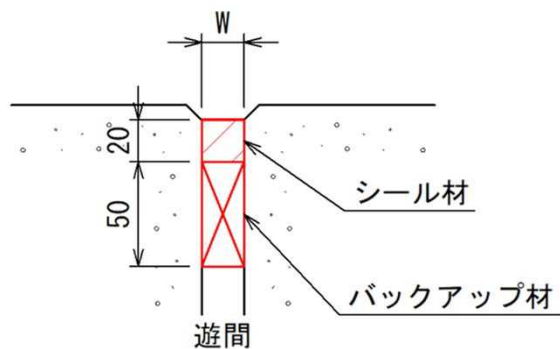
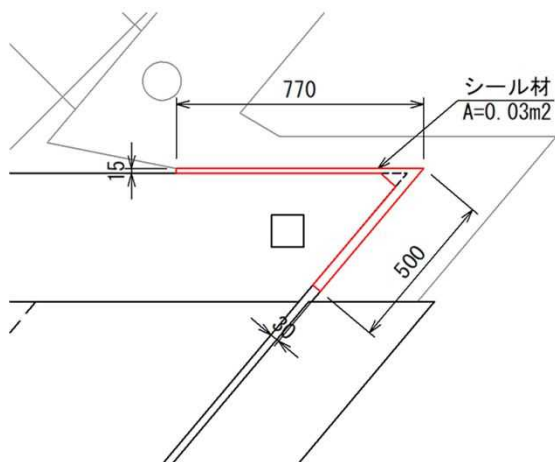
地覆端止水工 数量集計表

[illegible]

地覆端止水工 数量計算書

1箇所当り

略 図



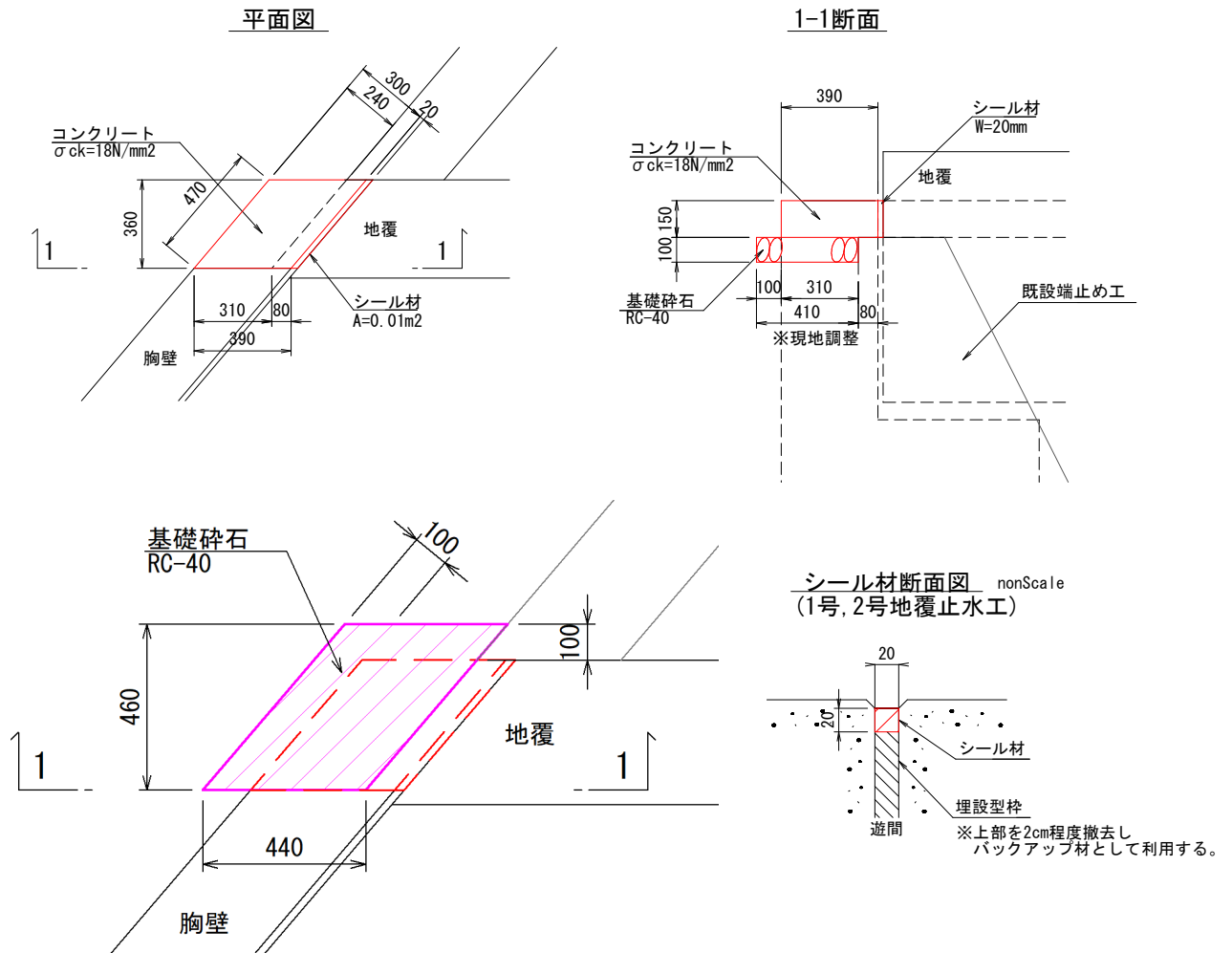
材料／規格	算 式	単 位	数 量
シール材 シリコン系シール材	CAD計測 A=0.03m ² 0.03×0.02×1000×(1+0.20) 補正係数(ロス率) …20%	L	0.72
バックアップ材 ウレタンフォーム	CAD計測 A=0.03m ² 0.03×0.05×1000	L	1.50

地覆止水工 数量集計表

[illegible]

1号地覆止水工 数量表

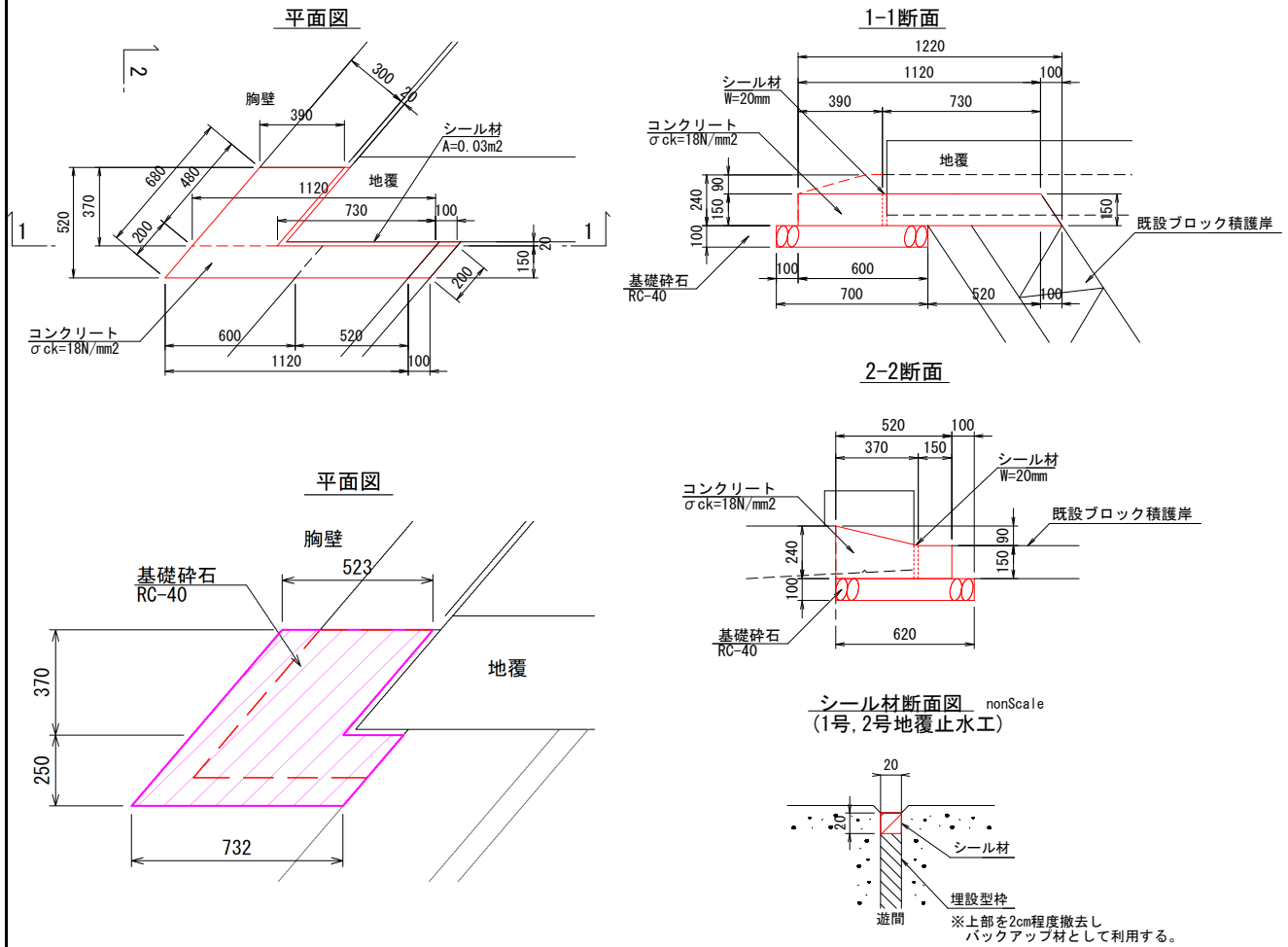
1箇所当たり



名 称	規 格	算 式	単 位	数 量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	$0.15 \times 0.39 \times 0.36$	m ³	0.021
型枠	小型構造物	$(0.39+0.47) \times 0.15$	m ²	0.129
基礎砕石	RC-40、t=10cm	0.46×0.44	m ²	0.202
型枠	遊間部埋設型枠	0.15×0.47	m ²	0.071
シール材	シリコン系シール材	CAD計測 $A=0.01\text{m}^2$ $0.01 \times 0.02 \times 1000 \times (1+0.20)$ 補正係数(ロス率)…20%	L	0.24

2号地覆止水工 数量表

1箇所当たり



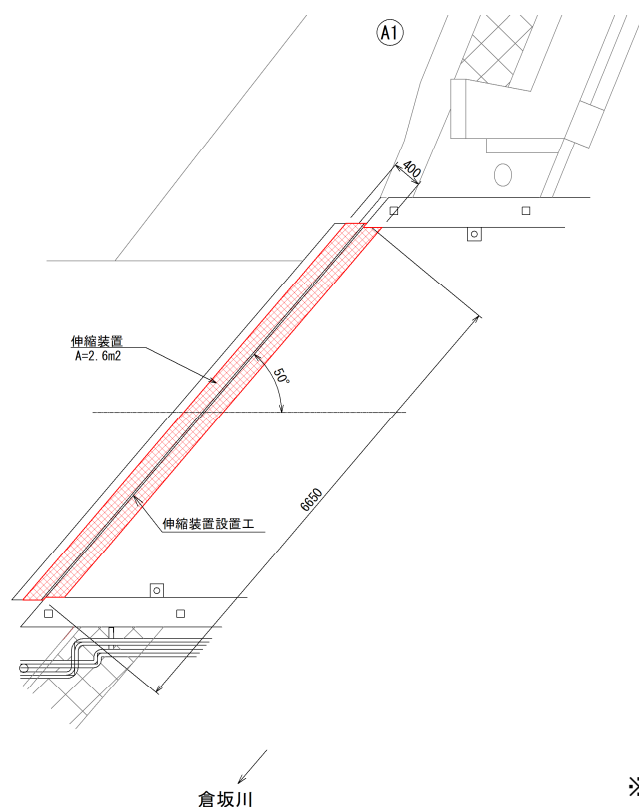
名 称	規 格	算 式	単位	数 量
コンクリート	σ ck=18N/mm2	$(1.12+1.22) \times 1/2 \times 0.15 \times 0.15 + (0.15+0.24) \times 1/2 \times 0.37 \times 0.39$	m3	0.054
型枠	小型構造物	$(0.15+0.24) \times 1/2 \times 0.48 + 0.15 \times 0.20 + 0.60 \times 0.15 + 0.15 \times 1.18 \times 0.20$	m2	0.249
基礎碎石	RC-40、t=10cm	$0.732 \times 0.25 + 0.523 \times 0.37$	m2	0.377
型枠	遊間部埋設型枠	$\{0.73+(0.73+0.10)\} \times 1/2 \times 0.15 + (0.15+0.24) \times 1/2 \times 0.48$	m2	0.211
シール材	シリコン系シール材	CAD計測 A=0.01m2 $0.03 \times 0.02 \times 1000 \times (1+0.20)$ 補正係数(ロス率)…20%	L	0.72

伸縮装置設置工 数量集計表

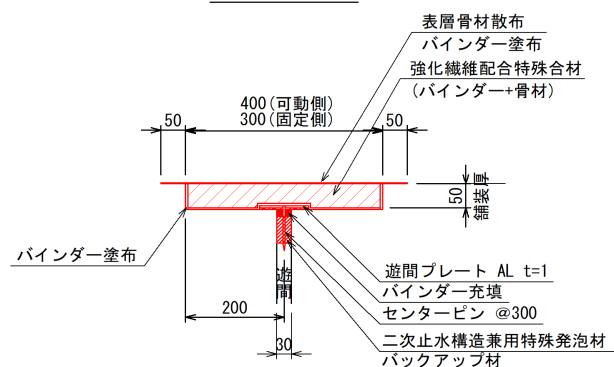
[illegible]

数量計算書

平面图



標準断面図

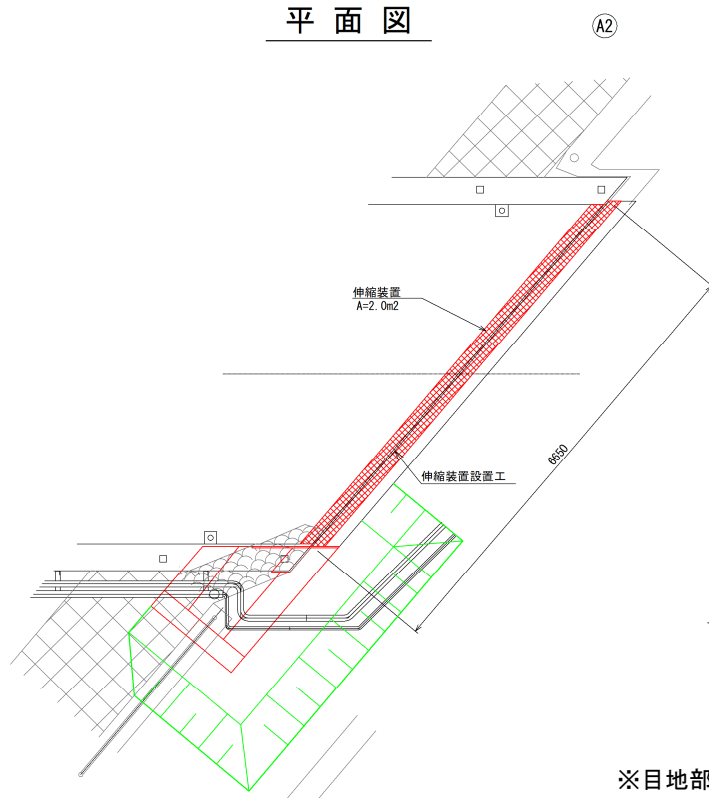


※目地部は一旦舗装を打設するため、ガラ処分が発生する。

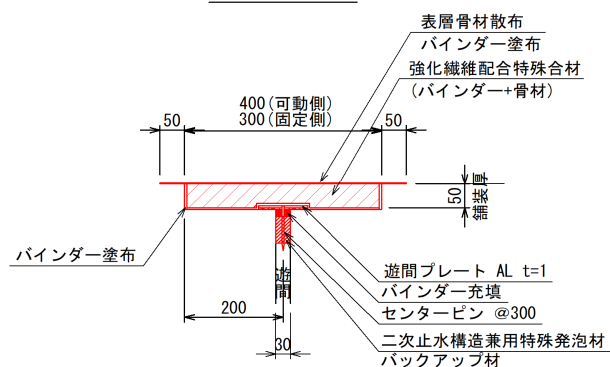
[illegible]

数量計算書

平面图



標準断面図



※目地部は一旦舗装を打設するため、ガラ処分が発生する。

[illegible]

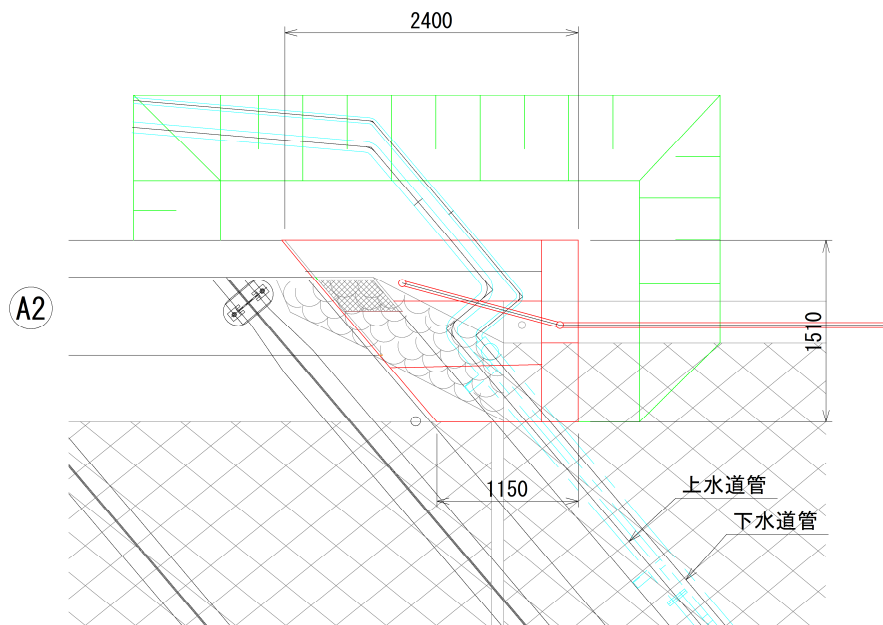
コンクリート壁工 数量集計表

[illegible]

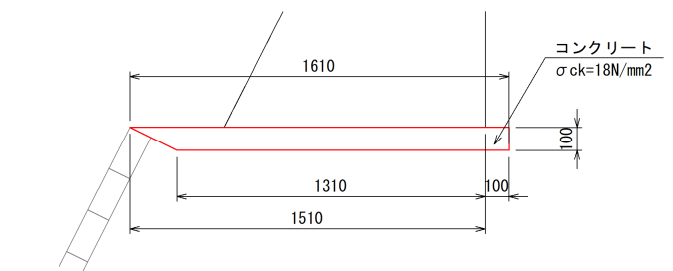
均しコンクリート 数量表

1箇所当たり

平面図



均しコンクリート

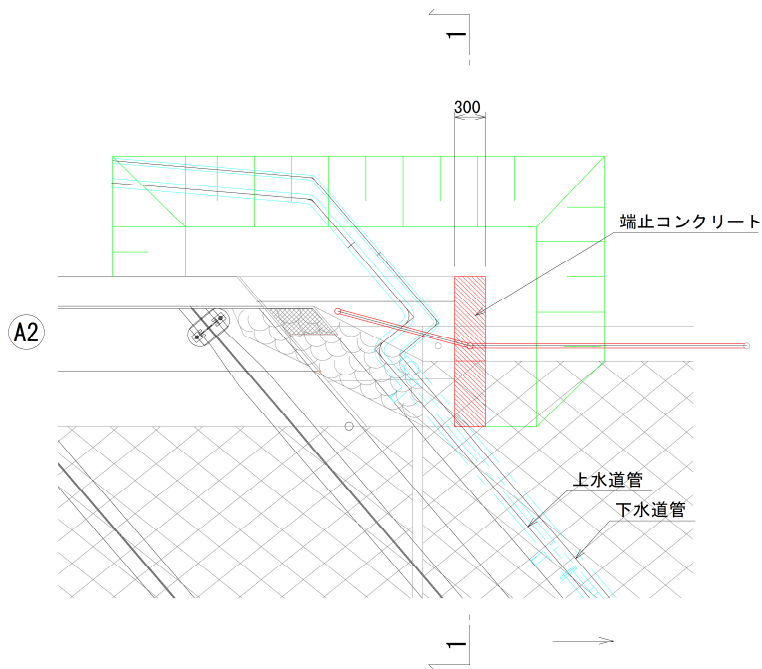


名 称	規 格	算 式	単 位	数 量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	$\{(1.31+0.10)+1.61\} \times 1/2 \times 0.10 \times (2.40+1.15) \times 1/2$	m3	0.268
型枠	無筋コンクリート	$\{(1.31+0.10)+1.61\} \times 1/2 \times 0.10 + 2.40 \times 0.10$	m2	0.391

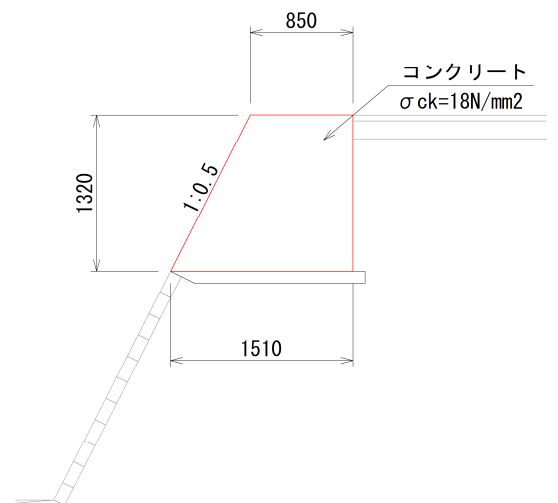
端止コンクリート 数量表

1箇所当たり

平面図



1-1断面図
端止コンクリート

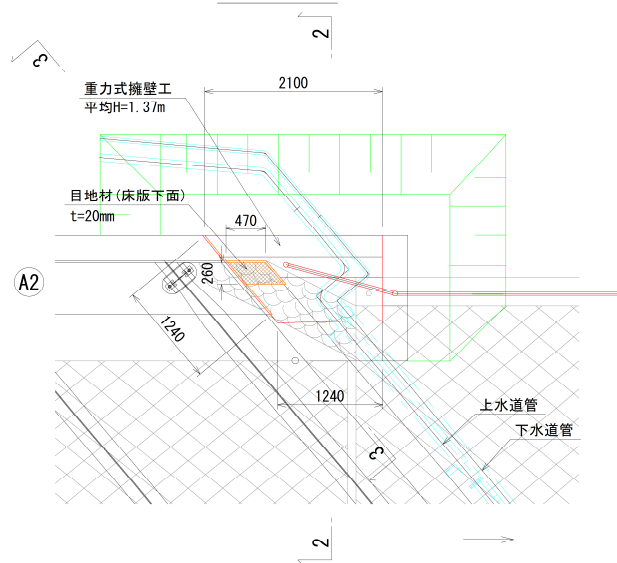


名 称	規 格	算 式	単位	数 量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	$(0.85+1.51) \times \frac{1}{2} \times 1.32 \times 0.30$	m ³	0.467
型枠	小型構造物	$1:0.5 \text{ 斜率} = 1.118$ $(0.85+1.51) \times \frac{1}{2} \times 1.32 \times 2 + 1.32 \times 0.30 + 1.118 \times 1.32 \times 0.30$	m ²	3.954

重力式擁壁工 数量表

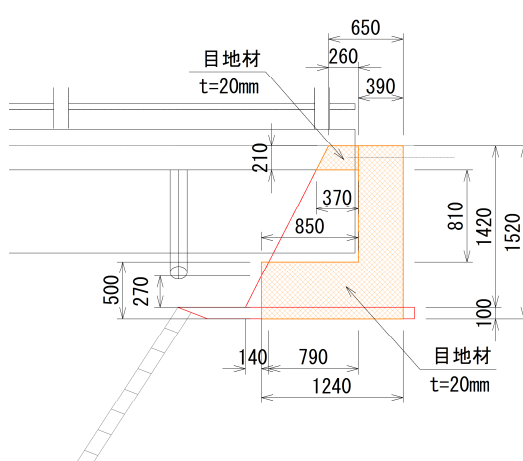
1箇所当たり

平面図



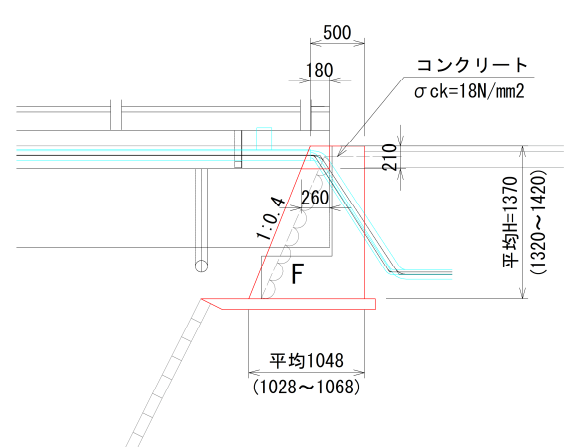
3-3断面図

重力式擁壁工: 目地部



2-2断面図

重力式擁壁工



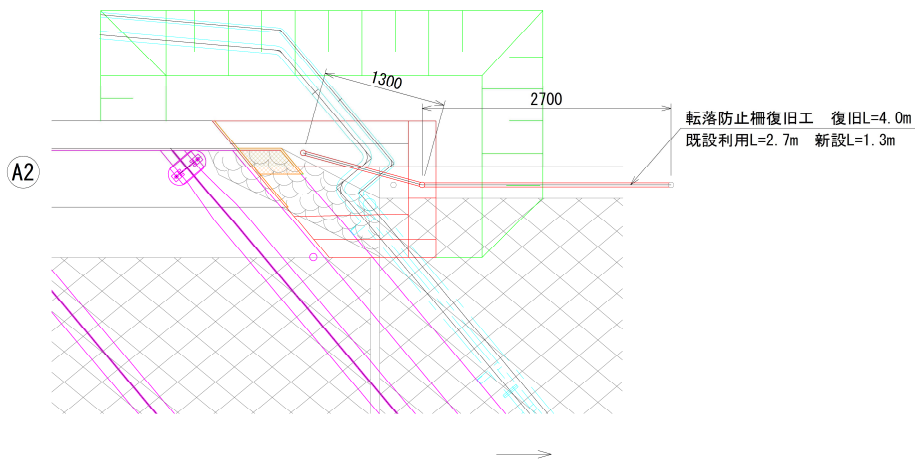
名 称	規 格	算 式	単位	数 量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	$\{(0.50+1.048) \times 1/2 \times 1.37 \times (1.24+2.10) \times 1/2\} - (0.18+0.26) \times 1/2 \times 0.21 \times 0.47$	m ³	1.744
型枠	無筋	1:0.4 斜率=1.077 $1.077 \times 1.37 \times 1.24 + 1.37 \times 2.10 + (0.37+0.79) \times 1/2 \times 0.81 + 0.14 \times 0.27 \times 1/2$	m ²	5.195
目地材	t=20mm	$0.50 \times 0.85 + 1.52 \times 0.39 + \{(0.26+0.37) \times 1/2 \times 0.21\} \times 2 + 0.21 \times 0.47$	m ²	1.249

転落防止柵復旧工 数量集計表

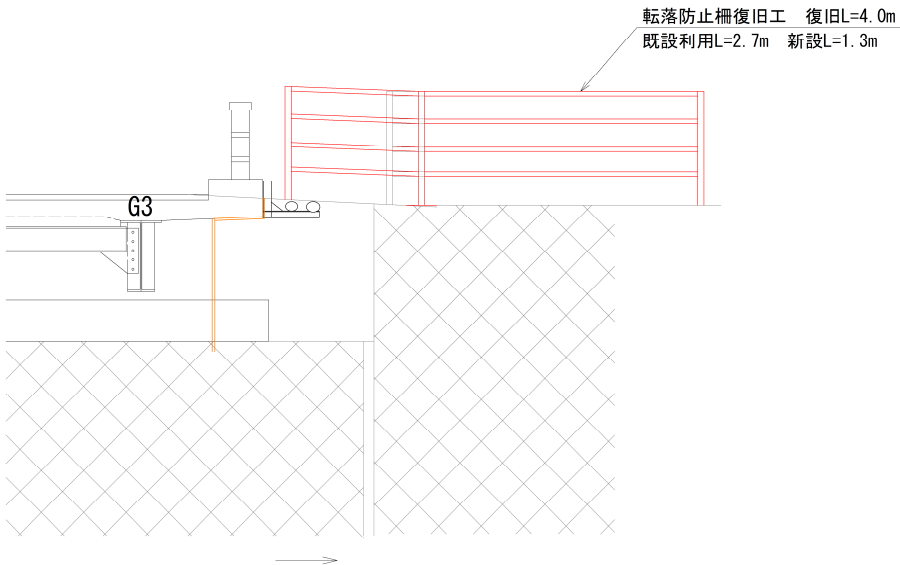
[illegible]

転落防止柵復旧工 数量計算書

平面図



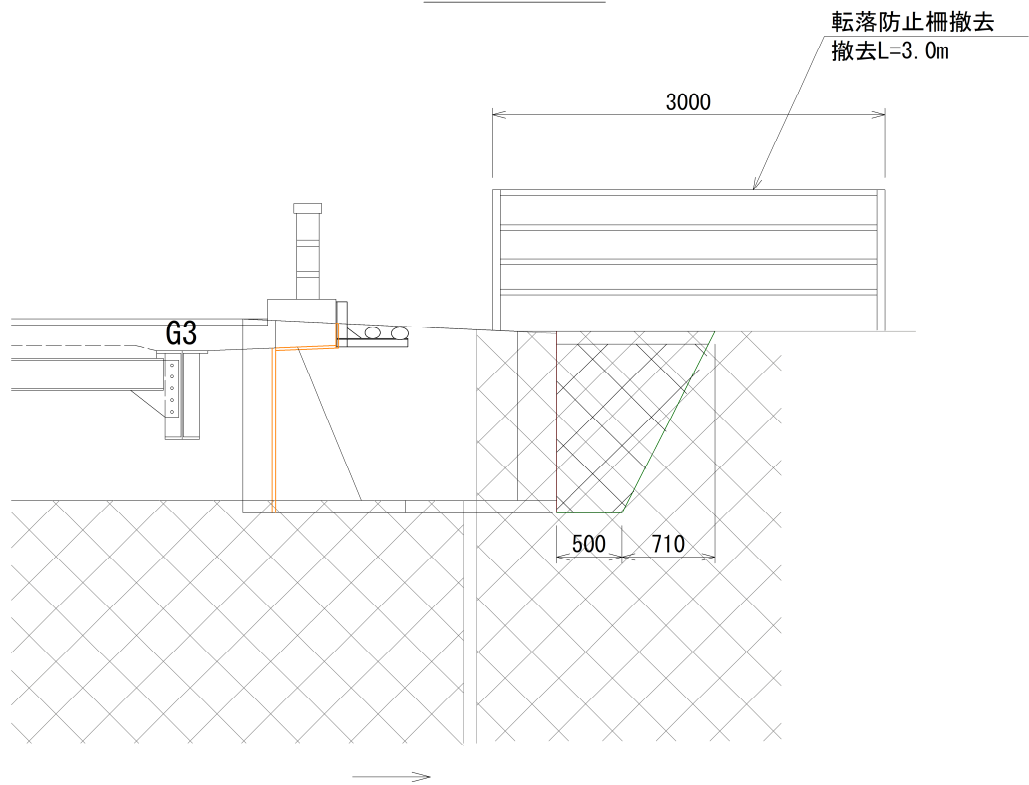
正面図



名 称	規 格	算 式	単 位	数 量
転落防止柵撤去	コンクリート建込 ビーム式		m	3.000
防護柵設置	センタービーム H=1.1m	2.70+1.30	m	4.000

既設転落防止柵撤去 数量表

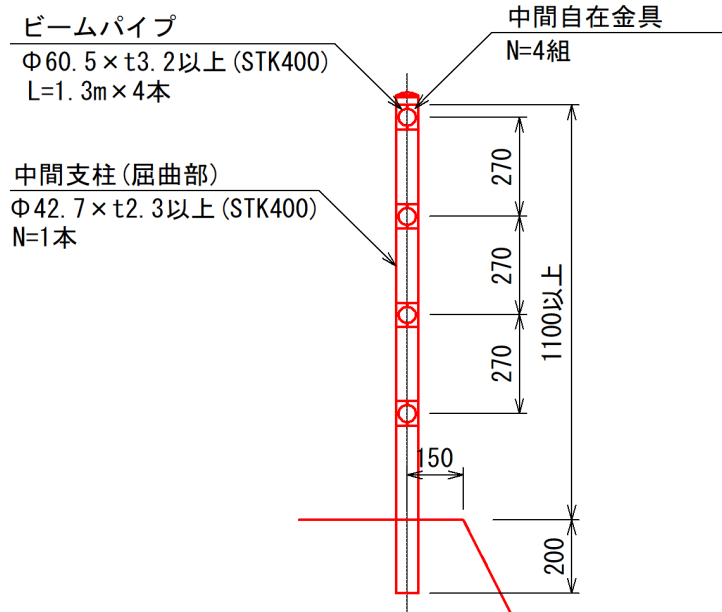
正面図



名 称	規 格	算 式	単位	数 量
既設転落防止柵撤去			m	3.00

新設部材数量表

袖部詳細図
新設部材

[illegible]

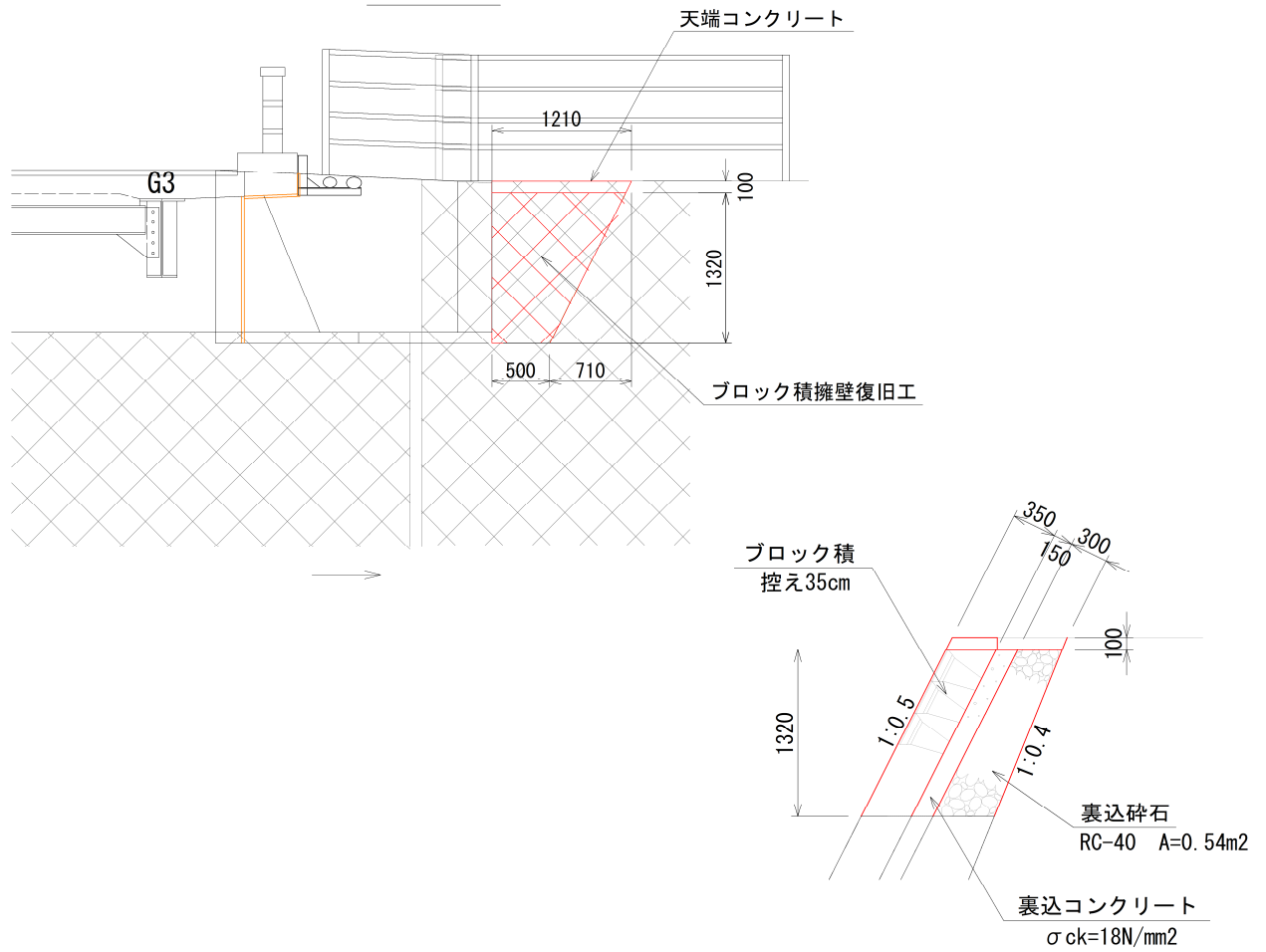
ブロック積復旧工 数量集計表

[illegible]

ブロック積擁壁復旧工 数量表

1箇所当たり

正面図

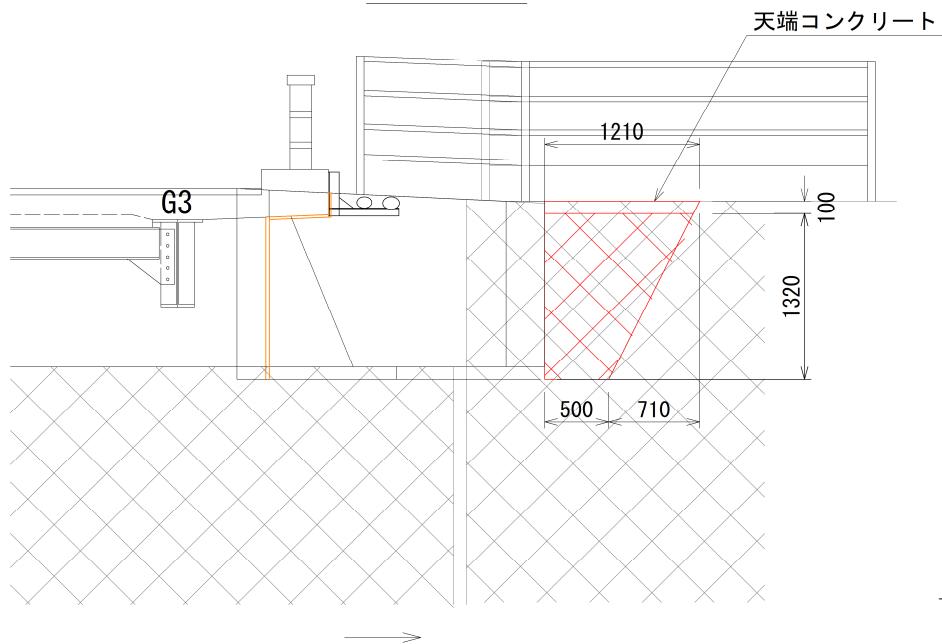


名 称	規 格	算 式	単 位	数 量
ブロック積	控え35cm	1:0.5斜率=1.118 (0.50+1.21)×1/2×1.32×1.118	m2	1.262
裏込コンクリート	σ ck=18N/mm2	(0.50+1.21)×1/2×1.32×1.118×0.15	m3	0.189
裏込砕石	RC-40	CAD計測 A=0.54m2 0.54×0.5+0.54×1/2×0.71	m3	0.462

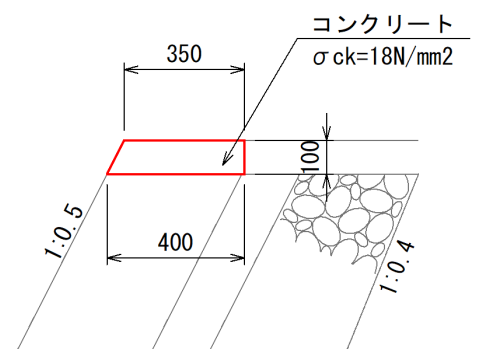
天端コンクリート 数量表

1箇所当たり

正面図



天端コンクリート

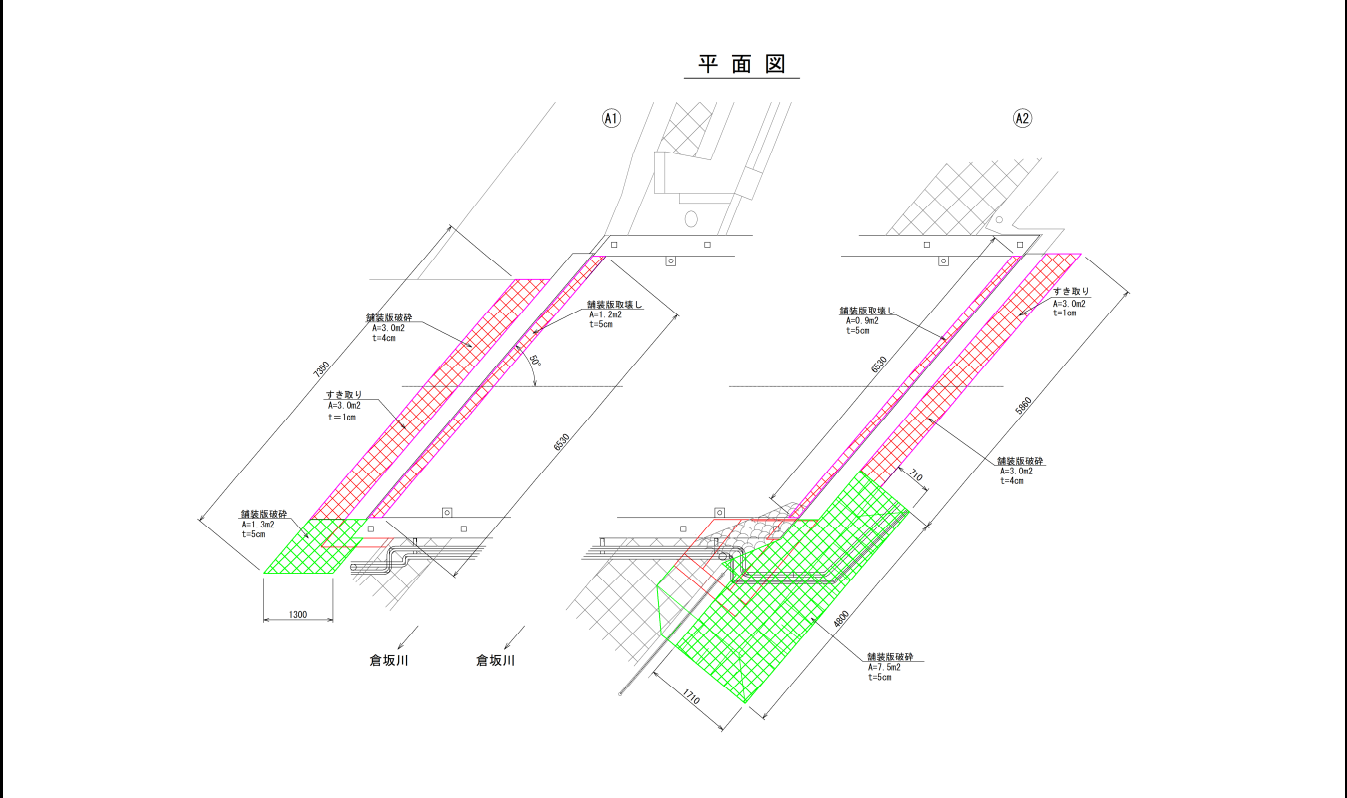


名 称	規 格	算 式	単位	数 量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	$(0.35+0.40)/2 \times 0.10 \times 1.21$	m ³	0.032
型枠	小型構造物	1:0.5 斜率:1.118 $(0.10 \times 1.118 + 0.10) \times 1.21$	m ²	0.256

構造物取壊し工 数量集計表

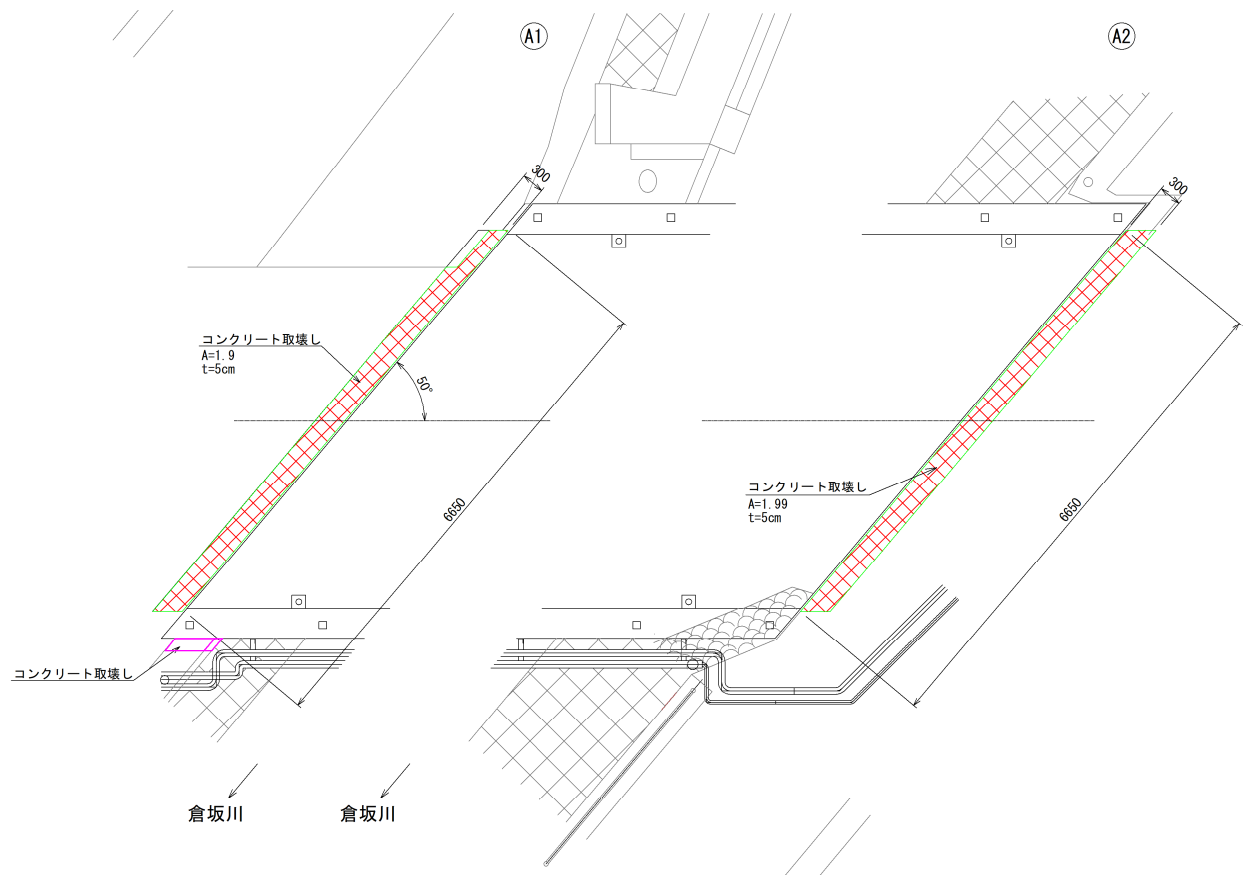
種 別	細 別	規 格	単位	舗装版取壊し	胸壁天端 コンクリート取壊し	既設ブロック積天端 取壊し	ブロック積取壊し	既設転落防止柵撤去	合計	摘 要
構造物取壊し工										
	舗装版切断		m	28.26					28.26	
	コンクリート切断工		m			0.62			0.62	
	はつり工	3cmを超え6cm以下	m2		3.98				3.98	積込 (Co殻) 0.2m2
	コンクリート取壊し	人力施工	m3				1.15		1.15	
		人力施工	m3			0.02			0.02	
	舗装版破碎	アスファルト舗装版 t=4cm	m2	6.00					6.00	
		アスファルト舗装版 t=5cm	m2	10.90					10.90	
	路盤すき取り	t=1cm	m2	6.00					6.00	
	ガラ運搬	アスファルト塊	m3	0.79					0.79	
		コンクリート殻	m3	0.06	0.20	0.02	1.15		1.42	
	ガラ処分	アスファルト塊	t	1.62					1.6	
		無筋コンクリート	t	0.14	0.47	0.04	3.85		4.5	

舗装版破碎工数量表



名 称	規 格	算 式	単位	数 量
舗装版切断工		7.35+1.30+6.53+1.71+4.80+0.71+5.86	m	28.26
舗装版破碎	アスファルト t=4cm	CAD計測 A=3.0m2 3.0×2	m2	6.00
	アスファルト t=5cm	CAD計測 A=3.0m2、A=1.2m2、A=0.9m2、A=7.5m2 1.3+1.2+0.9+7.5	m2	10.90
路盤すき取り	t=1cm	CAD計測 A=3.0m2 3.0×2	m2	6.00
ガラ運搬	アスファルト塊	6.00×0.04+10.9×0.05	m3	0.79
	コンクリート殻	6.00×0.01	m3	0.06
ガラ処分	アスファルト塊	0.69×2.35t/m3	t	1.622
	コンクリート殻	0.06×2.35t/m3	t	0.141

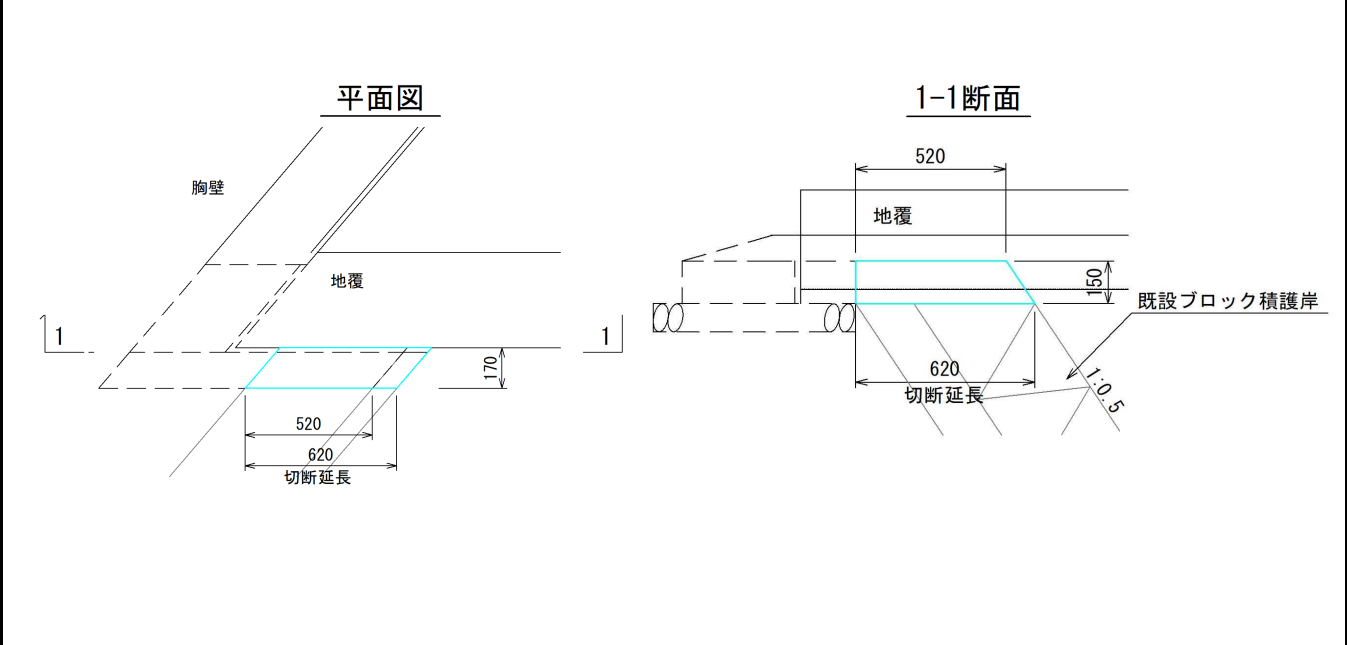
胸壁天端コンクリート取壊し数量表



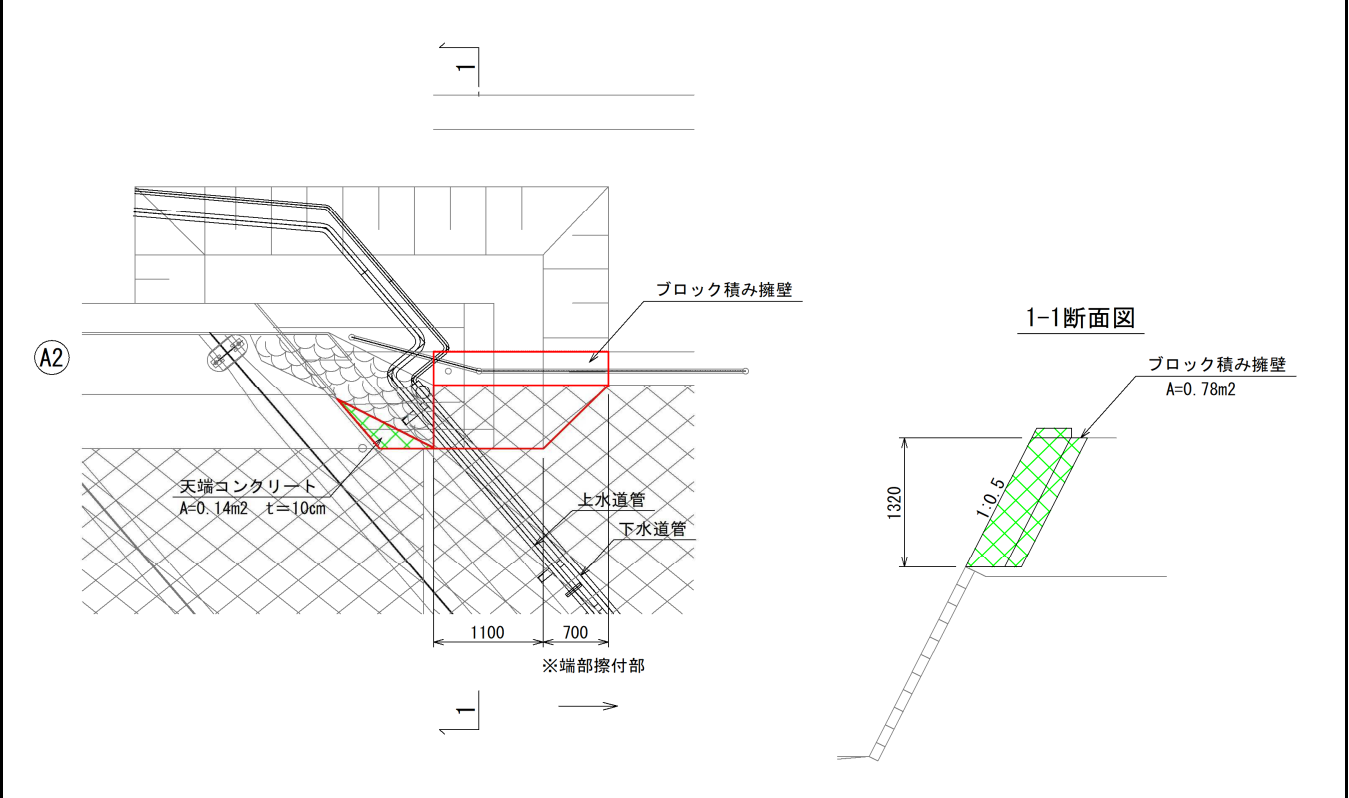
名 称	規 格	算 式	単 位	数 量
はつり工	3cmを超え6cm以下 t=5cm	CAD計測 1.9+1.99	m2	3.980
積込(コンクリート殻)	コンクリート殻	3.98×0.05	m3	0.199
ガラ運搬	コンクリート殻	3.98×0.05	m3	0.199
ガラ処分	無筋コンクリート	$0.199 \times 2.35\text{t/m}^3$	t	0.468

ブロック積天端取壊し数量表

コンクリート取壊し詳細図

[illegible]

ブロック積取壊し工数量表

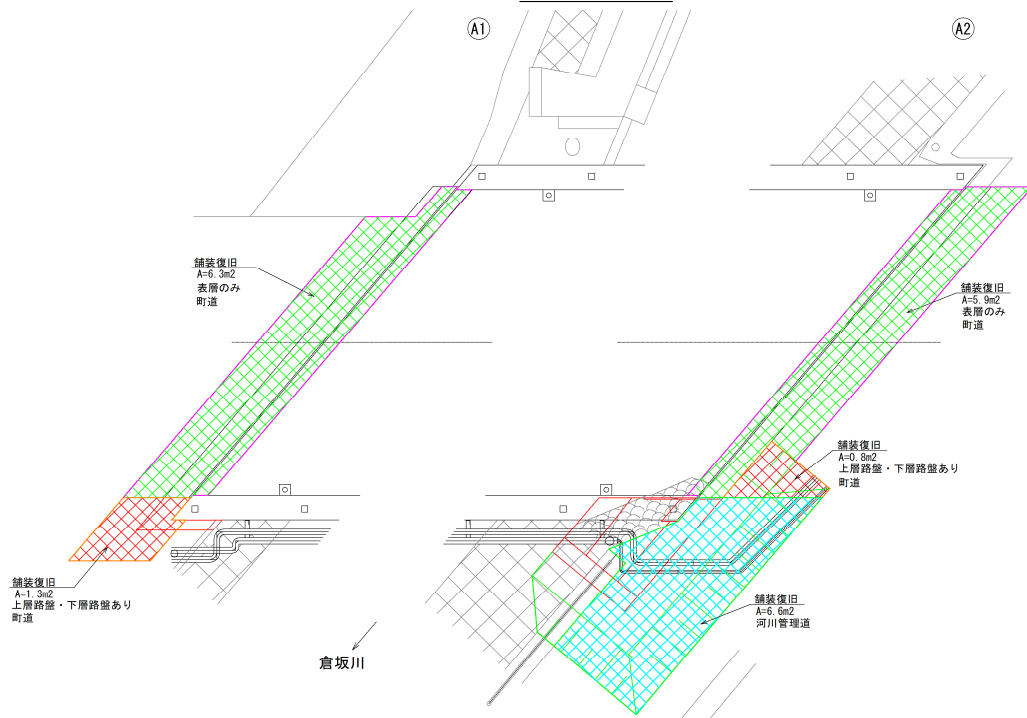
[illegible]

工 旧復版装舖 数量集計表

[illegible]

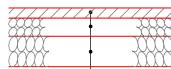
舗装版復旧工数量表

平面図



As舗装

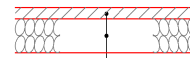
町道：復旧舗装



表層	再生密粒度アスコン(20)	t=5cm
上層路盤	粒度調整碎石(M-30)	t=9cm
下層路盤	再生クラッシャーラン(RC-40)	t=15cm

As舗装

河川管理道



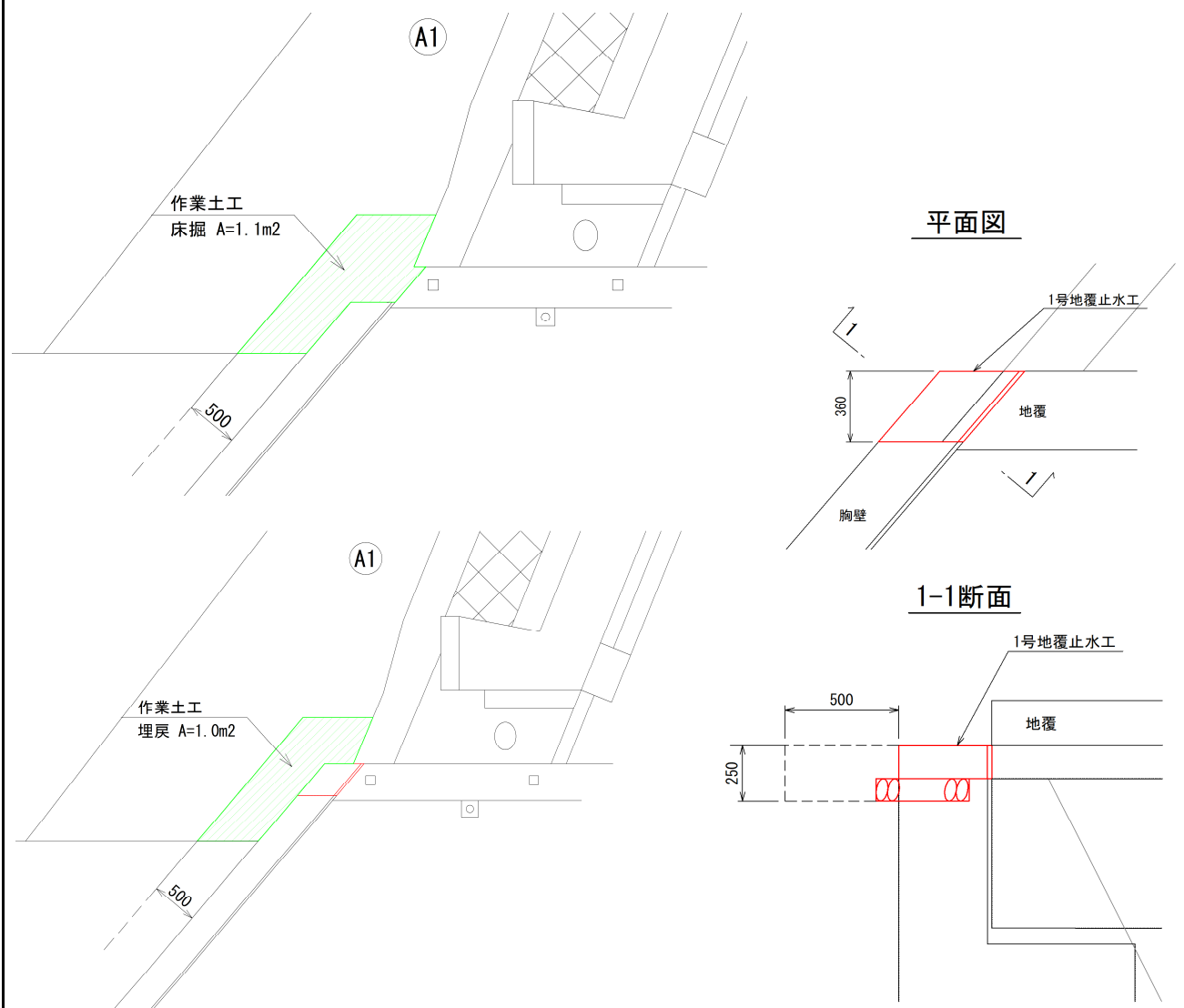
表層	再生密粒度アスコン(20)	t=5cm
路盤	再生クラッシャーラン(RC-40)	t=15cm

名 称	規 格	算 式	単 位	数 量
表層	再生密粒度アスコン(20) t=5cm	6.3+5.9+0.8+1.3+6.6	m ²	21.000
路盤	再生クラッシャーラン (RC-40) t=15cm	CAD計測 A=6.6m ²	m ²	6.600
上層路盤	粒度調整碎石(M-30) t=9cm	CAD計測 A=1.3m ² A=0.8m ² 1.3+0.8	m ²	2.100
下層路盤	再生クラッシャーラン (RC-40) t=15cm	CAD計測 A=1.3m ² A=0.8m ² 1.3+0.8	m ²	2.100

作業土工 数量集計表

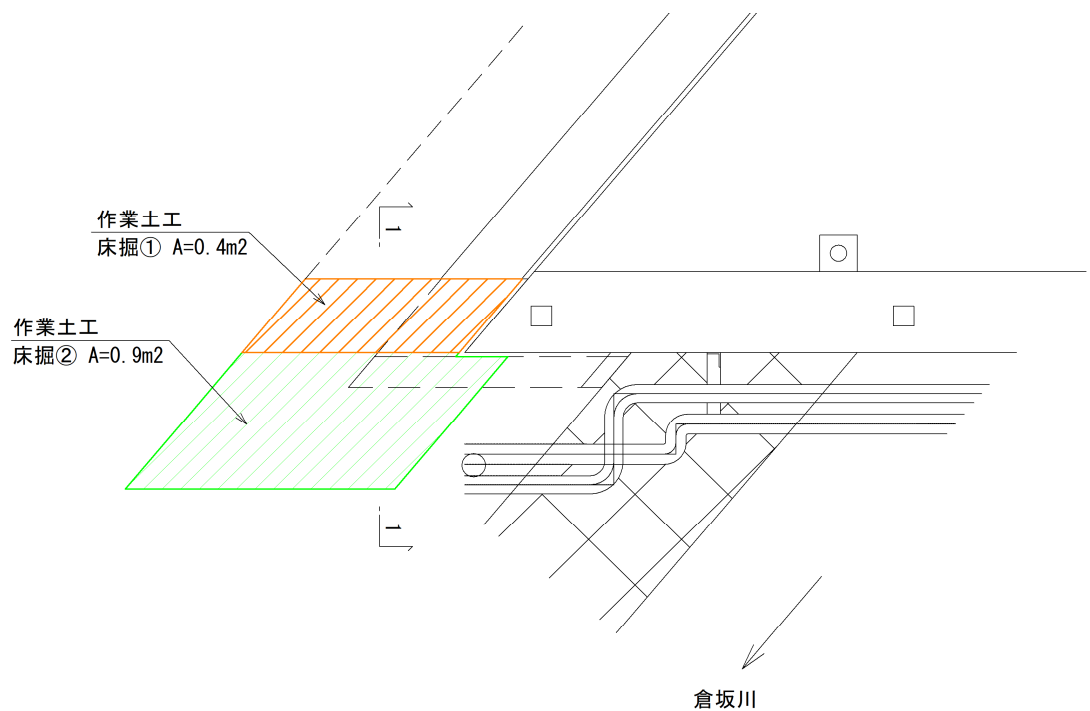
[illegible]

1号地覆止水工 作業土工数量表

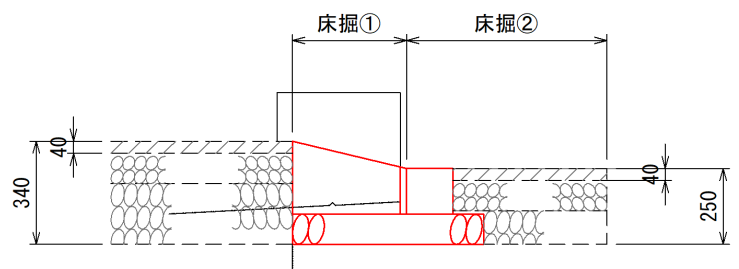


名 称	規 格	算 式	単位	数 量
床掘		CAD計測 A=1.1m2 $1.1 \times 0.25 - 0.10 \times 0.10 \times 0.36$	m3	0.28
埋戻	流用土	CAD計測 A=1.0m2 1.0×0.25	m3	0.25
残土処分		CAD計測 A=1.1m2、A=1.0、A=1.0m2 $0.28 - 0.25 \times 1 / 0.9$	m3	0.002

2号地覆止水工 作業土工数量表



作業土工 1-1断面

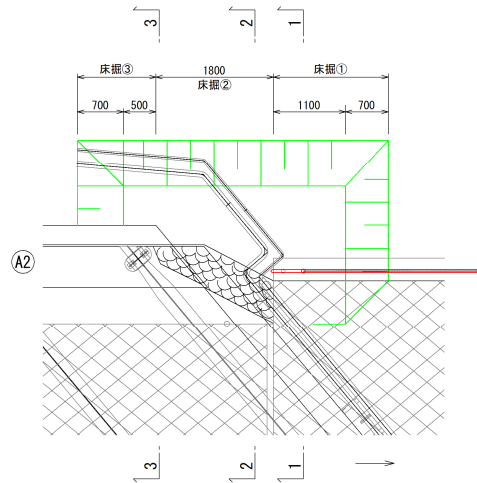


舗装厚 t=4cm 控除

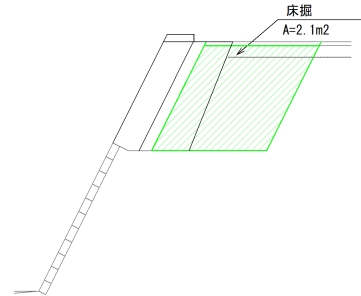
名 称	規 格	算 式	単位	数 量
床掘		CAD計測 床掘① A=0.4m ² 、床掘② A=0.9m ² $0.4 \times (0.34 + 0.25) \times 1/2 - 0.4 \times 0.04 + 0.9 \times 0.25 - 0.9 \times 0.04$	m ³	0.291
埋戻		※舗装復旧の範囲となる。		

コンクリート壁工 作業土工数量計算書

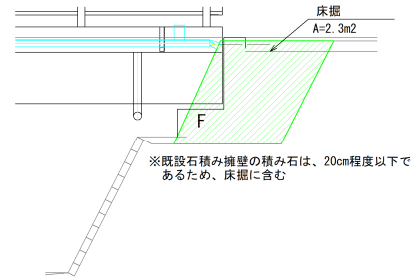
床掘断面図



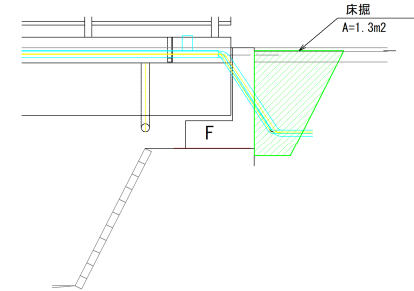
床掘①
1-1断面図
L=0.7m ※端部擦付部
L=1.1m



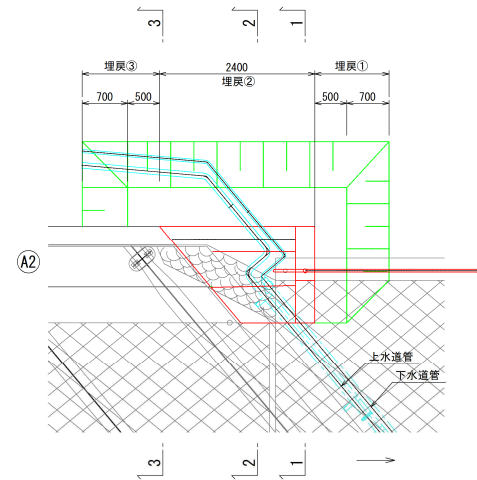
床掘②
2-2断面図
L=1.8m



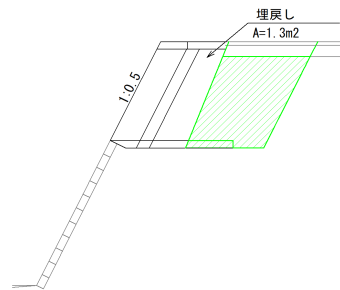
床掘③
3-3断面図
L=0.5m
L=0.7m ※端部擦付部



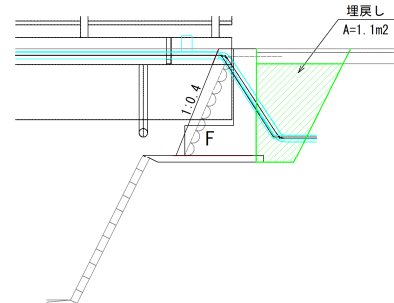
埋戻断面図



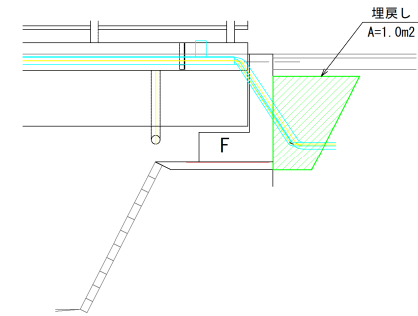
埋戻①
1-1断面図
L=0.7m ※端部擦付部
L=0.5m



埋戻②
2-2断面図
L=2.4m

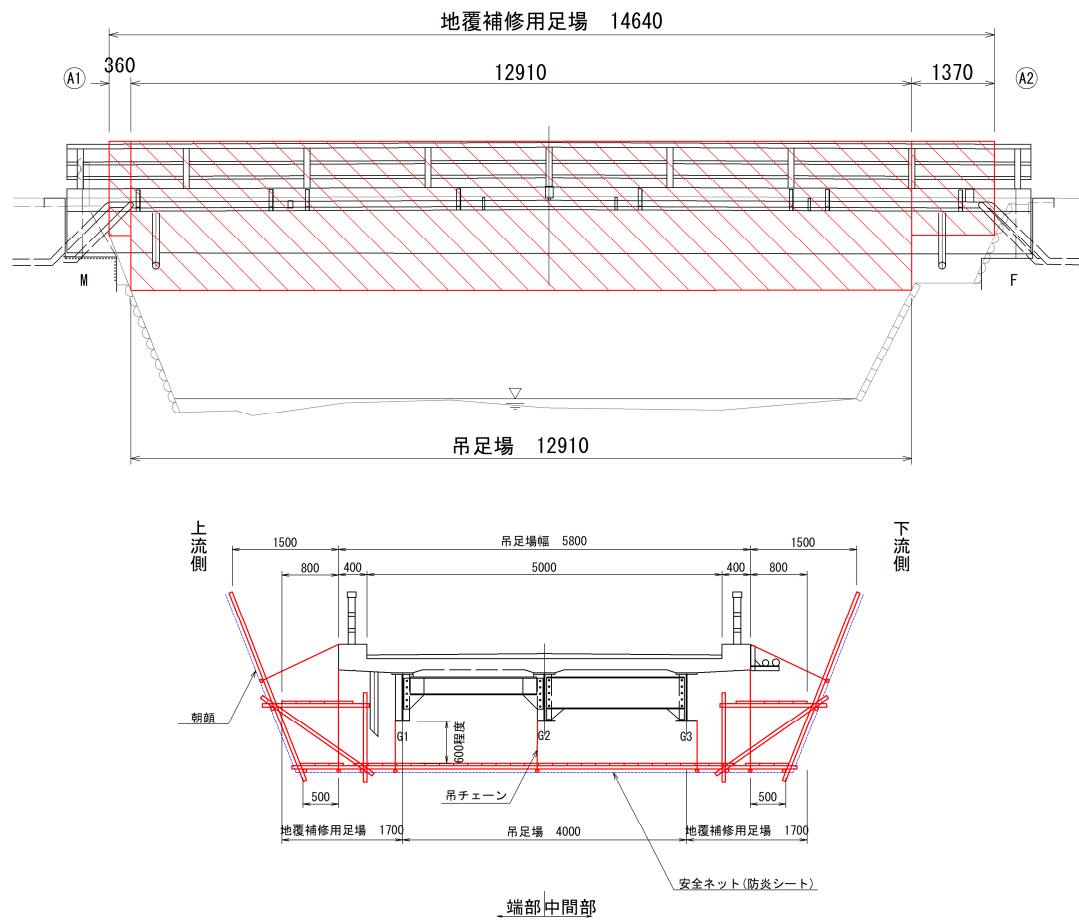


埋戻③
3-3断面図
L=0.5m
L=0.7m ※端部擦付部



名 称	規 格	算 式	単 位	数 量
掘削		CAD計測 $2.10 \times 1/2 \times 0.70 + 2.10 \times 1.10 + 2.30 \times 1.80 + 1.30 \times 0.50 + 1.30 \times 1/2 \times 0.70$	m3	8.29
埋戻	流用土	CAD計測 $1.30 \times 1/2 \times 0.70 + 1.30 \times 0.50 + 1.10 \times 2.40 + 1.00 \times 0.50 + 1.00 \times 1/2 \times 0.70$	m3	4.60
残土処分		$8.29 - 4.60 \times 1/0.9$	m3	3.18

足場工 数量計算書



部位	算 式	単 位	数 量
吊足場 (主体足場)	$h < 1.5\text{m}$ ネット+シート 5.80×12.91	m2	74.88
地覆補修足場	ネット+シート $1.70 \times 14.64 \times 2$	m2	49.78
剥離剤用養生設備工	5.80×12.91	m2	74.88
足場盛り替え工	5.80×12.91	m2	74.88
		合計	